

# 令和2年度 事業報告

社会福祉法人 古賀市社会福祉協議会

## 【事業概要】

今年度は、第2期古賀市地域福祉計画・第5次古賀市地域福祉活動計画（以下「第5次計画」という。）の2年目となり、基本理念「こまったときはお互いさま たより合えるまち」の実現に向け、次の重点目標に基づき事業を実施しました。

なお、今年度は、新型コロナウイルス感染症（以下「感染症」という。）の影響により、前年度に続き、地域福祉部門、事業部門、指定管理部門、総務部門の全部門において事業計画の見直し、制限、中止等を余儀なくされました。社会全体でコロナ禍での「新しい生活様式」の実践が求められる中、本会においても、地域活動者（団体）や古賀市と連携を図りながら感染予防対策を講じ、職員間でも検討と工夫を重ね、安心安全をめざした事業運営に取り組みました。

### 重点目標1「地域福祉の推進」

第5次計画の重点プロジェクトである「井戸ばた座談会」を、行政区、校区福祉会で合計40回実施し、特に行政区では、住民にとって身近で関心の高い「災害」をテーマに取り上げ、防災に対する意識啓発と普段からの住民同士のつながりの大切さについて考えるきっかけづくりができました。

福祉会活動では、市内総勢401人の福祉員登録のもと、感染症による活動制限を強いられる中、ひきこもりや健康状態の悪化を少しでも防ごうと、チェックリストによる感染予防対策を徹底した上でのサロン活動が435回開催される一方、「お元気ですかカード」を活用した見守り活動の推進により、見守り対象者は1,823人となりました。また、福祉会長を対象としたアンケートを実施し、福祉会活動の現状と課題把握及び今後の支援のあり方等の検討資料としました。

権利擁護事業では、76人（3月末現在）の利用者に対し、支援回数が1,679回となりました。新たなソフト導入による事務の効率化やフォローアップ研修、定期的なミーティング等の実施により、この事業の中心的な役割を担う市民生活支援員や市民後見人にとって働きやすい環境の整備と人材の育成に取り組みました。

生活福祉資金貸付事業では、感染症の影響による特例貸付に対応するため、古賀市との連携のもと相談受付体制を強化して対応した結果、相談件数が2,326件、申請件数が611件となりました。

### 重点目標2「介護保険事業等の健全運営」

事業部門では、住み慣れた地域で末永く安心して生活が送れるよう、感染予防対策を徹底させながら、利用者一人ひとりに寄り添い、より満足度の高いサービスの提供に努めました。

通所介護事業と訪問介護事業、障がい福祉サービス事業（障がい児・者ヘルプサービス）においては、感染予防によるサービスの利用や外出自粛等の影響から、利用者数が減少し

ました。一方、居宅介護支援事業の利用者数においては毎月着実な増加を続け、また、障がい福祉サービスの居宅介護においても、支援時間数が増加したことにより、目標以上の収入額となりました。

その結果、部門全体では、経常増減差額が前年度に比べ3,100千円増の約19,600千円となり、次年度以降の事業実施につながる収益を確保することができました。

### 重点目標3「社会福祉センターの活性化」

今年度は、感染症の影響により2か月休館後からのスタートとなりました。再開にあたっては、利用時間や人数の制限、消毒方法、「黙食」「黙浴」等、様々な感染予防対策を段階的に講じ、利用者にも繰り返し協力の声掛けを行いました。人と人がつながりにくいコロナ禍だからこそ、幅広い世代が集い、楽しみ、憩える場所の提供と、丁寧な接客対応に取り組んだ結果、延27,412人の方に利用していただくことができました。

### 重点目標4「法人運営の基盤強化」

地域に向いての事業説明会(84回)や、寄附者・関係事業所等への社協だより送付(配付)、PRチラシやカレンダー配付、ホームページの活用等により、社協事業の周知及び理解促進に取り組みました。

地域福祉推進の財源の柱となる会員制度は、コロナ禍で加入促進のための活動が制限されたことや、チャリティ号(福祉バス)の貸出中止に伴う団体会員の減少により、会費収入が約1,100千円減額となりました。

近年多発している自然災害時の備えとして、地域で開催する防災教室に協力参加するとともに、古賀市、福岡女学院看護大学、社協との三者間で防災事業での連携に関する覚書を締結し、平時からの相互支援体制の整備を図りました。また、地域における公益的事業を推進していくため、福岡女学院看護大学と包括連携協定を締結しました。

感染症の不安から解放される日が一日も早く到来することを願いつつ、今後も住民にとって身近で顔が見える社協をめざし、地域のつながりづくりとたすけあいを推進する社協事業への理解と協力がいただけるよう取り組んで参ります。

# I 地域福祉部門

## 1 地域福祉事業の推進

### 《事業目標》

第5次地域福祉活動計画において、井戸ばた座談会は重点事業となっています。そこで、令和2年度は特に「災害」という市民にとって身近で関心の高いテーマをもとに、改めて自分たちが住む地域を振り返る、地域について考えることができる場として、井戸ばた座談会を実施していきます。

また、災害時に限らず、今後の地域共生社会を実現するためには、市民、古賀市、社協との強固な連携が不可欠です。地域における様々な生活課題への対応、より充実した支援体制の確立のために、三者の連携により事業を推進していきます。

### 《事業総括》

感染予防により活動に制限がかかる中、福祉会連絡会役員会や校区福祉会定例会議で情報の共有を図り、サロン活動再開に向けた「感染予防対策チェックリスト」の作成や、「お元気ですかカード」「福祉台帳（個人記録票）」を活用した見守り活動の推進に取り組みました。

前年度から継続して災害をテーマに実施している井戸ばた座談会では、平時からのつながりについて、区役員だけでなく、自主防災会役員、隣組長と共に考えるきっかけづくりができました。

また、NPO法人や関係団体の活動状況や課題等の情報交換をしていく中で、NPO法人と共同で「ひきこもり無料相談会」を開始し、連携体制の構築を進めることができました。

### (1) 第5次地域福祉活動計画の推進

#### ①井戸ばた座談会の実施

・地域での市民や団体等との座談会の継続実施

団体名	日時	場所	内容	参加者
古賀南区	6月23日(火) 15:30~16:30	サンコスモ古賀 103会議室	事前協議	区役員3人(区長、副区長、会計)、社協2人
	6月29日(月) 15:00~16:00	サンコスモ古賀 103会議室		区役員3人(区長、副区長、会計)、総務課危機管理係1人、社協2人
	7月4日(土) 19:30~20:00	古賀南区公民館	総合防災マップ等を活用した防災に関する意識啓発(日頃からの近所でのつながり)	区役員3人(区長、副区長、会計)、各部代表19人、総務課危機管理係1人、社協1人
	7月21日(火) 15:00~16:00	サンコスモ古賀 103会議室	反省会	区役員3人(区長、副区長、会計)、総務課危機管理係1人、社協2人
	9月10日(木) 15:00~16:00	サンコスモ古賀 103会議室	事前協議	区役員3人(区長、副区長、会計)、総務課危機管理係1人、社協2人
	10月15日(木) 15:00~16:00	サンコスモ古賀 103会議室		区役員3人(区長、副区長、会計)、総務課危機管理係

				1人、社協2人
11月1日(日) 10:00~12:00	古賀南区公民館	古賀南区防災教室 ・近年の災害状況と古賀南区のリスク等 ・災害の視点から考えるご近所力! ・初めての避難者受入れからの気付き	自主防災会役員13人、隣組長17人、生涯学習推進課2人、総務課危機管理係1人、福祉課福祉政策係1人、社協2人	
2月10日(水) 15:00~16:00	サンコスモ古賀 103会議室	反省会	区役員3人(区長、副区長、会計)、社協2人	

校区福祉会井戸ばた座談会の実施

校区名	日時	場所	参加者
小野	①6月25日(木) 14:30~15:30 ②実施なし (電話にて各福祉会長へ連絡) ③11月26日(木) 14:00~15:00 ④2月25日(木) 14:00~15:00	サンコスモ古賀 205会議室	①福祉会長5人、社協2人 ③福祉会長5人、社協1人 ④福祉会長5人、社協1人
青柳	①7月1日(水) 14:00~15:00 ②8月26日(水) 14:00~15:00 ③11月24日(火) 10:00~11:00 ④3月15日(月) 14:00~15:00	町川原1区公民館	①福祉会長6人、福祉員1人、社協1人 ②福祉会長6人、福祉員1人、社協1人 ③福祉会長5人、福祉員1人、社協1人 ④福祉会長5人、福祉員1人、社協1人
古賀東	①7月4日(土) 10:00~11:00 ②9月8日(火) 10:00~11:00 ③11月4日(水) 10:00~11:00 ④2月27日(土) 10:00~11:30 ⑤3月27日(土) 10:00~11:00	サンコスモ古賀 103会議室  千鳥苑大広間	①福祉会長7人、社協1人 ②福祉会長5人、福祉員1人、民生委員1人、社協1人 ③福祉会長6人、民生委員1人、社協1人 ④福祉会長7人、社協1人 ⑤福祉会長7人、社協1人
古賀西	①7月14日(火) 10:00~11:00 ②9月4日(金) 10:00~11:00 ③11月12日(木) 10:00~11:00 ④3月5日(金) 10:00~11:00	①日吉台区公民館 ②鹿部区公民館 ③中川区公民館 ④古賀北区公民館	①福祉会長5人、社協1人 ②福祉会長5人、福祉員1人、社協1人 ③福祉会長5人、福祉員1人、社協1人 ④福祉会長5人、福祉員1人、社協1人
花鶴	①7月6日(月) 10:30~11:30 ②9月14日(月) 10:30~11:30	花鶴丘3丁目区 公民館	①福祉会長6人、社協2人 ②福祉会長6人、社協2人 ③福祉会長6人、社協1人 ④福祉会長4人、福祉員1人

	③11月16日(月) 10:30～11:30 ④3月12日(金) 10:30～11:30		社協1人
千鳥	①7月2日(木) 9:00～10:00 ②9月10日(木) 9:00～10:00 ③11月12日(木) 9:00～10:00 ④3月11日(木) 9:00～10:00	サンコスモ古賀 203・204会議室	①福社会長6人、社協1人 ②福社会長6人、社協1人 ③福社会長6人、社協1人 ④福社会長6人、区長1人 社協2人
舞の里	①6月30日(火) 10:00～11:00 ②9月3日(木) 10:00～11:00 ③10月29日(木) 10:00～11:00 ④2月25日(木) 10:00～11:00	舞の里4区集会所	①福社会長5人、社協1人 ②福社会長5人、社協1人 ③福社会長4人、社協1人 ④福社会長5人、社協1人
花見	①6月25日(木) 10:00～11:00 ②8月18日(火) 10:30～11:30 ③11月5日(木) 11:00～12:00 ④2月25日(木) 14:30～15:30	花見南区公民館	①福社会長4人、社協1人 ②福社会長4人、社協1人 ③福社会長4人、社協1人 ④福社会長4人、社協1人

<①報告事項>

- ・第2回福祉会連絡会役員会の報告について
- ・熱中症予防及び感染予防について
- ・令和2年度サロン活動助成金交付に関するスケジュールの変更について

<②報告事項>

- ・第3回福祉会連絡会役員会の報告について
- ・感染予防について

<③報告事項>

- ・第4回福祉会連絡会役員会の報告について
- ・チャリティ号の貸出再開について
- ・感染予防について

<④報告事項>

- ・福祉会アンケート調査の結果について
- ・令和2年度第4期サロン助成金及び令和3年度運営助成金について

<①協議事項>

- ・サロン活動、見守り活動の実施状況  
(4月～6月)
- ・今後福祉会活動でできること

<②協議事項>

- ・サロン活動、見守り活動の実施状況  
(7月～9月)

<③協議事項>

- ・サロン活動、見守り活動の実施状況  
(10月以降)

<④協議事項>

- ・今後の福祉会活動について(アンケート調査報告を受けて)
- ・令和3年度福祉会連絡会開催方式について

(2) 小地域福祉会活動の推進

福祉会設置状況 45か所(未設置区1か所) 福祉員総数 401人

①区福祉会活動の充実

- ・区福祉会への助成（運営助成、事業助成）  
運営助成金 44 福祉会 4,480,000 円交付
- ・サロン活動の支援

高齢者のみならず、全区民を対象としたサロンの展開

実施…19 福祉会（ただし、感染予防による活動縮小・中止をした福祉会あり）

定期的開催による地域の集いの場づくり

期 間	1 日型 (前年度比)	半日型 (前年度比)	合計 (前年度比)
第 1 期(4 月～6 月)	1 回(-83)	18 回 (-178)	19 回 (-261)
第 2 期(7 月～9 月)	10 回(-61)	114 回(-82)	124 回(-143)
第 3 期(10 月～12 月)	21 回(-73)	199 回(+13)	220 回(-60)
第 4 期(1 月～3 月)	5 回(-59)	67 回(-64)	72 回(-123)
実施回数計	37 回(-276)	398 回(-311)	435 回(-587)
サロン活動助成金合計			1,025,350 円 (-2,190,650 円)

4 月～6 月 感染予防により自粛要請

7 月～ 感染予防対策徹底の上で自粛要請解除

地域派遣ボランティアへの協力要請

4 月～6 月 感染予防により派遣中止

7 月～ 感染予防対策徹底の上で派遣再開

実績 0 件

- ・見守り活動の支援

民生委員・児童委員協議会との連携

定例会出席 8 回

福祉会による定期的訪問、ケース記録等の作成

福祉台帳(個人記録票)参考様式の提供

	令和 2 年度	平成 31 年度	前年度比
見守り対象者数	1,823 人	1,705 人	+118 人
ケース記録整備者数	1,121 人	1,220 人	-99 人

- ・ミニミニ研修の開催

福祉会連絡会開催中止に伴い中止

- ・新任福祉員研修の開催

感染予防により 8 月に延期し、分散して開催

校区名	日時	場所	内容
古賀東	8 月 18 日(火)13:30～	サンコスモ古賀 201・202 研修室	・社会福祉協議会について ・福祉会活動について
古賀西、花鶴	8 月 20 日(木)13:30～		
小野、青柳	8 月 21 日(金)13:30～		
千鳥、舞の里、 花見	8 月 25 日(火)13:30～		

- ・社協ホームページでの各区福祉会活動内容の紹介

5 月 花鶴丘 3 丁目区福祉会（福祉会便り）

7 月 舞の里 3 区福祉会（七夕飾り付け）

11月 日吉台区福祉会(出前講座「メッセージノート」)

11月 古賀北区福祉会(出前講座「メッセージノート」)

・社協だよりでの福祉会紹介

191号(9月20日発行)今在家区福祉会

193号(3月20日発行)古賀北区福祉会

・福祉会長を対象としたアンケート調査の実施

8月14日(金)各行政区福祉会長へ調査票送付

第5回福祉会連絡会役員会(2月19日(金))にて結果報告

②校区福祉会活動の充実

・校区福祉会定例会議を通しての情報交換と区福祉会活動の充実

校区名	定例会等	校区名	定例会等
小野	【会長会】4回	花鶴	【会長会】6回
青柳	【会長会】4回	千鳥	【会長会】6回
古賀東	【会長会】5回	舞の里	【会長会】5回
古賀西	【会長会】4回	花見	【会長会】7回

・校区福祉会への助成(運営助成、事業助成)

校区福祉会助成金 8校区福祉会 800,000円交付

③古賀市福祉会連絡会の支援

・役員会、連絡会の定期的開催

<役員会>

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
役員会	4月14日(火) 書面同意	6月17日(水) 13:30~	8月4日(火) 13:30~	10月23日(金) 13:30~	2月19日(金) 13:30~
連絡会	4月28日(火) 書類送付	8月25日(火) 感染予防により中止	2月22日(月) 感染予防により中止		

・福祉会活動の充実に向けた研修の実施

「校区福祉会井戸ばた座談会」にて実施

熱中症予防及び感染予防について

(3) 高齢者、障がい児・者等の活動支援

①各種団体への助成(運営助成、事業助成)

・運営助成

高齢者団体 1件 352,100円

障がい児・者団体 5件 342,900円

・追加事業助成

障がい児・者団体 0件(感染予防により事業中止)

・歳末たすけあい給付金(福岡県社会福祉協議会事業)

在宅介護者団体 1件 50,000円

障がい児・者団体 1件 32,000円

②関係団体との連携

NPO法人あじさい園と連携した「ひきこもり無料相談会」の実施 8回

(4) 子育ての応援

・小学校入学祝品の贈呈

古賀市内小学生新入生への黄色交通安全帽贈呈

	小学校名	贈呈数
①	小野	69
②	青柳	46
③	古賀東	108
④	古賀西	79
⑤	花鶴	103
⑥	千鳥	42
⑦	舞の里	52
⑧	花見	91
	合計	590

(5) 古賀市関係機関との連携

①各種会議を通じての情報共有、課題協議等

- ・六者会議（福祉課、予防健診課、子育て支援課、介護支援課、生涯学習推進課、社協） 8回
- ・古賀市在宅医療・介護連携協議会「コスモスネット」（感染予防により中止）
- ・地域ケア会議 8回（4月～7月は感染予防により中止）

(6) 各種貸出事業

		令和2年度	平成31年度	前年度比
車いす	個人	56件	139件	-83件
	団体	3件	4件	-1件
チャリティ号 4月～12月感染予防により貸出中止 ※		5件	155件	-150件
車いす対応車		26件	54件	-28件
チャイルドシート		51件	118件	-67件
レクリエーション用具 4月～6月感染予防により貸出中止		2件	19件	-17件

※バスハイク相談 感染予防により中止

2 ボランティアセンター活動事業の推進

《事業目標》

超高齢社会を迎えている今、地域住民を中心とした支え合いが必要となっています。そのためにも、住民自らが身近な課題に気づき、地域福祉に対する理解や関心を高め、課題解決のために取り組む意欲を育てることが重要です。

また、地域課題が多様化する中で、生活支援に関するボランティアのニーズも高まっています。それぞれの状況に応じたサポートができるボランティア活動者の発掘・育成に取り組みます。

福祉学習においては、社会福祉法人やNPO法人等と連携し、福祉学習の充実を図ると共に、住民同士が学び合える機会をつくっていきます。

さらに、災害ボランティア本部の設置・運営においては、円滑な対応ができるよう、近隣社協との連携や職員のスキルアップを図ります。

《事業総括》

感染予防によりボランティア活動や福祉学習なども縮小・中止となりました。人との関わりをも



ちにくいコロナ禍だからこそ、周りの人に目を向けることや、自分自身が何かの課題に直面した時に素直に「助けて」といえる受援力を育むことが必要だと考えました。福祉団体の協力のもと、視覚障がい者の普段の生活の様子やメッセージを録画したDVDを作成し、福祉学習等で自分には何ができるのかを考えるきっかけづくりを行いました。

(1) ボランティア活動の推進

- ・活動の場の提供と調整

ボランティア要請・調整・派遣数

	団体	個人	合計	前年度
要請件数	2件	0件	3件	51件
活動者数	0人	3人	3人	177人
調整回数	10回	38回	48回	322回

4月1日～6月8日 ボランティアルームの貸出中止

- ・活動助成金の交付

福祉ボランティア団体運営助成金 17団体 494,800円

福祉ボランティア団体事業助成金 3団体 111,000円(ただし、感染予防による事業縮小・中止のため96,024円の返還あり)

福祉ボランティア団体研修助成金 2団体 10,000円

- ・ボランティア交流会の開催 感染予防により中止
- ・ボランティア活動保険への加入周知

ボランティア活動保険加入状況

種別	福祉会	ボランティア		合計	前年度
		登録	登録外		
活動保険(基本タイプ)	115人	65人	177人	357人	437人
活動保険(天災タイプ)	0人	0人	24人	24人	13人
行事用	6件	0件	2件	8件	110件
ふれあいサロン	0件	0件	0件	0件	0件
送迎サービス補償	1件	0件	0件	1件	1件
福祉サービス総合補償	0件	1件	6件	7件	2件

古賀市コミュニティ保険対象者

対象者	福祉会	登録ボランティア(団体)	合計
人数	401人	297人	698人

- ・市民活動支援センター“つながりひろば”との情報共有  
6月10日(水)

(2) ボランティア活動者の発掘・育成

- ・ボランティア講座の開催 感染予防により中止
- ・個人、団体ボランティアの登録推進

登録状況

	R2.3.31現在	登録更新	4月～3月新規登録	R3.3.31現在
個人	49人	32人	3人	35人
団体	21団体	21団体	0団体	21団体

(3) 福祉学習の推進

- ・社会福祉協力校への助成金交付  
社会福祉協力校助成金 10校 215,583円
- ・学校、地域、企業への支援  
学習プログラムの提示  
コロナ禍における新しい支援方法の検討と活用教材（DVD）の作成  
福祉学習器材の貸出、人材の派遣  
（器材等貸出）

	車いす	アイマスク	白杖	高齢者疑似体験セット
4月～3月	0件	2件	2件	0件

（人材の派遣） 対象者延人数：12回 対象者延人数 874人

月日	対象者	内容	対応
9月2日（水）	舞の里小学校4年生 50人	視覚障がいの学習①	職員1人
9月9日（水）	〃	視覚障がいの学習②	職員1人
10月27日（火）	古賀東小学校4年生 75人	ふれあい交流① （聴覚障がい）	古賀手話の会4人 職員1人
11月4日（水）	〃	ふれあい交流② （聴覚障がい）	古賀手話の会4人 職員1人
11月5日（木）	〃	視覚障がいの学習①	職員1人
11月10日（火）	〃	視覚障がいの学習②	職員1人
11月20日（金）	千鳥小学校3年生 64人	視覚障がいの学習①	職員1人
11月27日（金）	〃	視覚障がいの学習② 障がい者スポーツ体験	職員2人
11月30日（月）	〃	視覚障がいの学習② 障がい者スポーツ体験	職員2人
12月16日（水）	花鶴小学校3年生 94人	視覚障がいの学習①	職員1人
1月13日（水）	〃	視覚障がいの学習②	職員1人
1月19日（火）	〃	視覚障がい者の学習 障がい者スポーツ体験	職員2人

市内社会福祉法人との連携 感染予防により中止

#### （4）災害時における円滑なボランティア活動の推進

- ①粕屋地区社協との共同開催による災害ボランティア本部設置・運営訓練への参加  
11月18日（水）粕屋地区社協連絡協議会災害時相互支援担当者会議 職員1人
- ②防災訓練や関連研修への参加  
9月18日（金）防災・減災について考える研修会 職員1人  
10月25日（日）千鳥校区防災訓練 職員1人
- ③「古賀市災害ボランティア本部設置・運営の手引き」の見直し・改定  
福岡県社会福祉協議会災害ボランティアセンター設置・運営マニュアルの情報収集

### 3 生活支援体制整備事業の推進

#### 《事業目標》

高齢者が多様な主体による生活支援サービスを利用できるような地域づくりを推進し、地域における生活支援の担い手の育成や発掘などの地域資源の開発・ネットワーク化を図ります。

また、解決すべき課題がある場合は、関係団体・機関で課題別会議を開催し、解決策を探り、古賀市における支え合いの体制づくりを推進します。

#### 《事業総括》

感染予防により地域での活動が自粛される中、今だからできることとして、地域からの声で「お元気ですかカード」を作成し、見守り活動のアイテムとして民生委員・児童委員、シニアクラブ連合会、福祉会へ提案することができました。また、子ども会育成会と福祉会等が協力しカードの作成に取り組んだ地域もあり、団体間の連携にもつながりました。

地域支え合いネットワーク全体会議を小学校区毎で実施し、区長をはじめ地域の福祉活動者が参加し、校区分析（校区課題）や活動報告を行うことで、地域課題の共有や情報交換、出前講座、ご近所カフェ、移動支援等の紹介ができました。

#### (1) 生活支援コーディネーターの配置

##### ①生活支援サービスの充実及び高齢者の社会参加の促進

- ・地域の居場所づくり

「ゆい地域交流カフェ」、「ご近所カフェ」への参加、協力

「ゆい地域交流カフェ」

4月～3月 感染予防により中止

「ご近所カフェ連絡会」9月から新規開催

9月～11月 2回

12月～3月 感染予防により中止

##### ご近所カフェ開催状況

状況	開催中	準備中	検討中
校区 (行政区)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●5校区 (6か所)</li> <li>・青柳校区 (青柳区)</li> <li>・古賀東校区 (筵内区、庄北区)</li> <li>・古賀西校区 (中川区)</li> <li>・花鶴校区 (古賀東区)</li> <li>・舞の里校区 (舞の里4区)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●1校区 (1か所)</li> <li>・小野校区 (薬王寺区)</li> <li>※コロナの感染予防のため立上げ延期</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●1校区 (1か所)</li> <li>・花見校区 (花見東1区) ※地域活動中のため、活動の整理がつき次第実施。</li> </ul>

- ・地域のつどいの場との連携推進

4月～7月 感染予防により各団体の活動中止又は自粛

8月～3月 地域活動の状況把握 65回

##### ②地域資源及び地域ニーズの把握並びにそのマッチング

- ・地域介護予防、生活支援における社会資源の掘り起こし、見える化

コロナ禍での見守り活動の充実をめざした地域活動の把握 2か所

- ・市内公民館の備品調査 (Wi-Fi 環境、パソコン、プロジェクターなど)

地域支えあいネットワーク課題別会議 1回

インターネットを使った交流活動の取り組みについて

③住民ニーズに関する新たなサービスの創出

- ・第2層の課題別会議の開催（2か所以上）

校区（行政区）	内容
花鶴校区 （花鶴丘3丁目区）	実施回数：10回 花鶴丘3丁目区買い物支援についての協議 （花鶴丘3丁目区福祉会、㈱あおやぎ古賀会館、経営戦略課、社協）
小野校区（谷山区）	実施回数：7回 「ご近所で声かけあえる関係づくり」についての協議 （谷山区区長・副区長、生涯学習推進課、福岡療育支援センターいちばん星古賀、社協）

- ・移動販売について

12月～3月 買い物支援について調査、新規移動販売の視察

（農林振興課、介護支援課、㈱大輝 青い鳥、地域活動者）

千鳥南区公民館、花鶴丘3丁目区公民館、フェニックス古賀（鹿部区）

④支援が行きわたる仕組みの構築

- ・第2層（校区）支え合いネットワーク（協議体）の構築

「お元気ですかカード」の活用周知

民生委員・児童委員協議会会長、シニアクラブ連合会、全区福祉会、地域活動者

第2層（校区）支え合いネットワーク（協議体）開催準備、開催

小野校区・花鶴校区（モデル校区）を中心とした各団体定例会への参加 3か所

- ・幅広い地域福祉の担い手との連携

区長会、分館長・分館主事、民生委員・児童委員協議会、シニアクラブ連合会、福祉会

⑤支援者の負担軽減

- ・地域活動おうえんガイドブックの更新

更新に向けた情報収集 4月～3月 5団体

⑥住民、ボランティア団体、介護事業所及び企業等の目標及び意識の共有並びに連携の推進

- ・地域支え合いネットワーク全体会議の開催感染予防のため参加者を限定して実施

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査から見えてくる高齢者の現状についての報告

第2層生活支援コーディネーターの今年度の取り組みの報告と今後についての説明

校区名	開催日	参加者
小野校区	2月8日（月）	市民14人、行政・社協11人
千鳥校区	2月9日（火）	市民18人、行政・社協12人
青柳校区	2月15日（月）	市民15人、行政・社協10人
古賀東校区	2月15日（月）	市民16人、行政・社協10人
古賀西校区	2月16日（火）	市民23人、行政・社協10人
花鶴校区	2月16日（火）	市民19人、行政・社協8人
舞の里校区	3月10日（水）	市民13人、行政・社協12人
花見校区	3月10日（水）	市民17人、行政・社協13人

- ・関係会議及び県主催の研修会などへの参加

地域ケア会議 4月～8月 感染予防により中止

9月～3月 感染予防による人数制限のため参加要請なし

六者会議（福祉課、予防健診課、子育て支援課、介護支援課、生涯学習推進課、社協）

3月9日（火）地域支え合いネットワーク全体会の内容を発表  
介護支援課、まちづくり推進課との連携協議  
11月～3月 地域支え合いネットワーク（協議体）の構築について

#### 4 権利擁護事業の推進

##### 〈事業目標〉

地域福祉事業（小地域福祉会活動、ボランティアセンター活動事業、生活困窮者支援事業（ふくおかライフレスキュー事業等））等と連携し、市民の権利擁護に関する総合相談窓口として役割を果たします。また、安心生活サポート事業、日常生活自立支援事業、法人後見事業を推進し、個別支援を行います。さらに、市民による地域福祉活動への参加の一環として、市民後見人、市民生活支援員が安心して活動できる支援体制の構築と環境整備に努め、権利擁護活動を通しての市民活動を推進していきます。

##### 〈事業総括〉

高齢者・障がい者弁護士無料相談には、高齢者7人から、金銭トラブル、相続等についての相談がありました。市民にとって、少し敷居が高いと思われる弁護士への相談が、社協が窓口になることで身近に感じてもらうことができました。

安心生活サポート事業及び日常生活自立支援事業の利用者数は、前年度並みとなりましたが、関係機関からの問い合わせや調整を必要とする人が増えたことにより、連絡調整回数が4,000回を超えるまでに増加しました。また、今年度は生活保護を受給している人が、通帳残高が増えたことが理由で保護停止又は保護廃止となり、日常生活自立支援事業から安心生活サポート事業に移行した人が3人いました。

法人後見事業では、死亡による終了が5人、新規受任が1人で、3月末の受任者数が後見6人、保佐4人の合計10人となりました。

市民後見人及び市民生活支援員の登録者数30人のうち、23人が実働中で、古賀市の権利擁護事業支援の約8割を担う重要な担い手となっています。専門職による研修や2か月に1回のミーティング等で資質向上を図るとともに、職員との日々の支援の振り返りや活動支援を通して、安心して活動できる環境づくりに取り組みました。

#### (1) 総合相談の実施

##### ① 高齢者・障がい者弁護士無料相談会の実施

回	日時・場所	高齢者	障がい者
第1回	8月26日（水）13：30～サンコスモ古賀103会議室	3人	0人
第2回	11月20日（金）13：30～サンコスモ古賀103会議室	4人	0人

##### ② 安心生活サポート事業相談及び日常生活自立支援事業相談の実施

###### 初期相談件数

相談内容	件数	備考
安心生活サポート事業内容について	44	<相談経路> 包括11件、保護係10件、事業所11件、病院10件、親族2件

③成年後見制度等相談の実施

市民からの相談受付、制度説明  
成年後見制度について 14件

④権利擁護事業の広報啓発

・窓口設置チラシ、ホームページでの広報啓発

⑤権利擁護推進委員会の運営

回	日時・場所	内容
第1回	8月5日(水) 20:30～ サンコスモ古賀 201・202 研修室	・平成31年度事業報告(権利擁護事業関連)、 令和2年度事業計画(権利擁護事業の推進) ・本市における権利擁護推進の今後について ・福岡市の中核機関立ち上げに向けた進捗状況
第2回	2月26日(金) 19:30～ サンコスモ古賀 103 会議室 ズームによる会議の実施	・令和2年度事業報告(権利擁護事業関連)、 令和3年度事業計画(権利擁護事業関連) ・令和3年度権利擁護事業関連予算について

(2) 安心生活サポート事業等の実施

①安心生活サポート事業及び日常生活自立支援事業利用者に対する個別支援の実施

	安心生活サポート事業 (前年度比)	日常生活自立支援事業 (前年度比)
契約者数 (3月末現在)	37人 (+3人)	29人 (-2人)
支援回数	743回 (+9回)	735回 (-22回)
連絡調整回数	2,535回 (+165回)	1,489回 (+246回)

②市民や関係機関への事業周知及び地域福祉係その他事務局内連携による潜在的なニーズの把握

・窓口設置チラシ、ホームページでの広報啓発

③地域包括支援センターや保護係をはじめとする関係機関との連携

関係機関	連携ケース数	主な内容
地域包括支援センター	7	現況報告 今後の生活設計 支援方法・役割分担等
保護係	15	
子育て支援課	2	
障害者生活支援センター「咲」	5	
地域活動支援センター「みどり」	3	
グループホーム「ルクス」	11	
グループホーム「なないろホーム」	2	
住宅型有料老人ホーム toco home	3	
障害者就業・生活支援センターちどり	2	
その他(事業所、施設、病院、親族)	25	
合計	75	
平成31年度	76	

単位：人(実人数)

・福岡県日常生活自立支援事業契約締結審査会への出席

7月31日(金)職員1人 審議2件

- 9月28日(月) 職員1人 審議対応報告2件  
 ・福岡県運営適正化委員会運営監視小委員会現地調査  
 11月19日(木) 内容：事業実施状況説明、預かり書類等及び書類確認

(3) 法人後見事業の実施

①被後見人等に対する個別支援の実施

	後見(前年度比)	保佐(前年度比)	合計(前年度比)
受任者数(3月末現在)	6人(-3人)	4人(-1人)	10人(-4人)
支援回数			201回(-48回)
連絡調整回数			718回(+48回)

②市民や関係機関への事業周知及び地域福祉係その他事務局内連携による潜在的なニーズの把握

- ・ホームページでの広報啓発
- ・法人後見受任社協等連絡会

日時・場所等	内容
8月7日(金) 13:00~16:00 クローバープラザ・職員2人	社協同士の意見交換による、成年後見制度の推進

③福岡家庭裁判所や地域包括支援センター、保護係をはじめとする関係機関との連携

- ・福岡家庭裁判所への上申

3件(居住用不動産の処分について2件、相続放棄について1件)

④法人後見運営委員会の運営

日時・場所等	内容
8月5日(水) 19:00~20:30 サンコスモ古賀201・202研修室	法人後見受任ケース報告 14件 法人後見受任ケース検討 2件
2月26日(金) 18:30~19:27 サンコスモ古賀103会議室	法人後見受任ケース報告 12件 法人後見受任ケース検討 2件

(4) 人材育成と職員の資質向上

①市民後見人、市民生活支援員フォローアップ研修の実施

日時・場所等	内容
8月26日(水) 18:30~20:00 サンコスモ古賀201・202研修室 参加者：市民後見人 6人 市民生活支援員 1人 職員 4人	弁護士研修(第1回) テーマ：「個人情報共有の最前線の課題」 講師：岩城法律事務所 弁護士 岩城 和代 氏
10月26日(月) 13:30~15:00 サンコスモ古賀203・204会議室 参加者：市民後見人 15人 市民生活支援員 4人 職員 2人	講演、演習 テーマ：「高齢者に対する支援の在り方」 講師：スターフィールド株式会社 副社長 高崎 慎介 氏

11月20日(金) 18:30~20:00 サンコスモ古賀201・202研修室 参加者:市民後見人 10人 市民生活支援員 1人 職員 5人	弁護士研修(第2回) テーマ:「ドーナツ事件をめぐる判例」 講師:岩城法律事務所 弁護士 岩城 和代 氏
--	---

②市民後見人、市民生活支援員ミーティングの実施

回	日時・場所等	内容
	5月22日(金) 13:30~	感染予防により中止
第1回	7月17日(金) 13:30~ サンコスモ古賀203・204会議室 参加者:20人、会長、常務、職員4人	平成31年度権利擁護事業 実施状況報告、自由討論、事務連絡
第2回	9月25日(金) 13:30~ サンコスモ古賀201・202研修室 参加者:21人、職員4人	研修参加報告 契約締結審査会報告、事務連絡
第3回	11月27日(金) 13:30~ サンコスモ古賀203・204会議室 参加者:17人、職員4人	事例検討、事務連絡
	1月22日(金) 13:30~	感染予防により中止
第4回	2月26日(金) 13:30~ 社協事務室 参加者:14人	新ソフトの使い方指導、事務連絡
第5回	3月19日(金) 13:30~ サンコスモ古賀201・202研修室 参加者:21人	新ソフトの使い方指導、事務連絡

③市民後見人、市民生活支援員に対する活動支援及び指導の実施

・市民後見人、市民生活支援員登録者数

月	登録者数	実働人数	総支援回数	支援員等支援回数	支援員等支援率
4月	29人	23人	150回	122回	81.3%
5月	29人	22人	132回	106回	80.3%
6月	29人	23人	156回	121回	77.6%
7月	29人	23人	160回	123回	76.9%
8月	29人	22人	136回	101回	74.3%
9月	29人	23人	138回	107回	77.5%
10月	29人	22人	136回	109回	80.1%
11月	29人	21人	135回	106回	78.5%
12月	30人	21人	140回	111回	79.3%
1月	30人	22人	127回	102回	80.3%
2月	30人	22人	125回	100回	80.0%
3月	30人	22人	144回	118回	81.9%
合計			1,679回	1,326回	79.0%



・活動支援、振り返り回数

市民後見人、市民生活支援員実働人数	活動支援、振り返り回数（4月～3月）
23人	1,326回

④各種研修等による職員の資質向上

月日・場所等	内容
7月1日（水） クローバープラザ・職員1人	福岡県日常生活自立支援事業 専門員業務説明会
7月30日（木） クローバープラザ・職員1人	成年後見制度利用促進基礎研修会
8月17日（月） クローバープラザ・職員1人	福岡県日常生活自立支援事業 生活支援員研修会（初任者編）
9月24日（木） クローバープラザ・職員1人	権利擁護のための取組拡充研修会
10月9日（金） 粕屋保健福祉事務所・職員1人	アルコール依存症研修会
10月23日（金） クローバープラザ・職員1人	福岡県日常生活自立支援事業 専門員研修Ⅱ
11月17日（火） 福岡県精神保健福祉センター・職員1人	精神障がい者家族・支援者研修会
12月9日（水） クローバープラザ・職員1人	成年後見制度利用促進実践研修会

⑤新たなソフト導入による事務の効率化

・2月より運用開始

新ソフト使用に際しては、市民後見人、市民生活支援員に対し、ミーティング時及び個別に指導実施。

## 5 生活福祉資金貸付事業の推進

### 《事業目標》

高齢、障がい、低所得者世帯及び失業による生活困窮者に対する自立支援を目的とする制度の周知及び活用支援を行い、相談窓口の機能強化をめざします。また、市と連携した相談受付を行い必要な支援へとつなげていきます。

### 《事業総括》

一般貸付は、初めて生活福祉資金貸付事業を知ったという市民からの問い合わせが多く、相談件数は増えてきましたが、申請件数は前年度並みという結果になりました。

一方、感染症対策のための特例貸付は、相談件数が2,326件、申請件数が611件となりました。相談対応にあたっては、社協全職員協力のもと、古賀市保護係（生活再生支援担当、家計相談担当）と情報共有・連携を図りながら、自立した生活に向けての支援に取り組みました。

#### （1）生活福祉資金貸付事業の周知

窓口設置チラシ、ホームページでの広報啓発

(2) 民生委員・児童委員との連携による受付から償還までの相談機能の強化

(3) 保護係（生活再生支援担当）をはじめとした関係機関との連携

相談・申請内容内訳（4月～3月末日現在）

資金の種類		相談件数		申請件数	
		2年度	31年度	2年度	31年度
総合支援資金	生活支援費	6	1	0	0
	住宅入居費	1	0	0	0
	一時生活再建費	1	1	0	0
福祉資金	福祉費	15	24	8	8
	緊急小口資金	32	12	11	7
教育支援資金	教育支援費	15	16	10	10
	就学支度費	16	16	9	10
不動産担保型生活資金	一般世帯向け	1	2	0	0
	要保護世帯向け	1	0	0	0
臨時特例つなぎ資金		0	0	0	0
貸付対象なし		6	6		
合 計		94	78	38	35

生活福祉資金「特例貸付※」相談・申請状況

月	相談件数	申請件数			
		緊急小口資金	総合支援資金		
			初回	延長	再貸付
4月	253	85	4		
5月	176	68	27		
6月	127	47	27		
7月	157	20	31	1	
8月	162	17	17	11	
9月	307	14	9	23	
10月	197	11	9	13	
11月	120	6	8	4	
12月	187	7	6	4	
1月	122	6	7	6	
2月	224	28	9	14	5
3月	294	20	16	16	15
合 計	2,326	329	170	92	20

※新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業や失業等により生活資金が必要となった人向けの貸付

## 6 生活困窮者支援

### 《事業目標》

「生活困窮者の自立と尊厳の確保」と「生活困窮者支援を通じた地域づくり」をめざし、支援対象となる本人の自己選択、自己決定を基本にしつつ、必要な支援を受けながら、経済的自立だけではないその人なりの自立をめざします。また、地域福祉係と連携し、協働による「地域づくり」の取組を進めていきます。

### 《事業総括》

関係機関や社協各課で連携を図りながら、コロナ禍で生活に困窮している方々への支援として、市民やセブン・イレブン・ジャパン等の団体からの寄附品（お米、食料品、日用品）を支給しました。

#### (1) ふくおかライフレスキュー事業への参加

##### ① サポーター養成研修等への参加

今年度は開催なし

#### (2) 社会福祉法人をはじめとした関係機関との情報交換や連携強化

#### (3) 食料支援等の実施

月	本会独自支援 (市民、セブン・イレブン・ジャパンからの寄附品)			ふくおかライフレスキュー事業		
	件数	利用者の種類	支援品			
4月	21件	生活福祉資金貸付申請者 (一般・特例) 生活保護申請者 日常生活自立支援事業利用者	米 食料品			
5月	72件	生活福祉資金貸付申請者(特例) 生活保護申請者 日常生活自立支援事業利用者	米 食料品			
6月	56件	生活福祉資金貸付申請者(特例) 生活再生相談者 日常生活自立支援事業利用者 生活福祉資金貸付相談者	米 食料品			
7月	28件	生活福祉資金貸付申請者 (一般・特例) 日常生活自立支援事業利用者 生活再生相談者	米 食料品			
8月	1件	生活福祉資金申請者	米			

9月	6件	生活再生相談者 生活福祉資金貸付相談者 生活保護申請者 生活福祉資金貸付非該当者 年金までの食確保が必要な人	食料品 日用品			
10月	1件	生活保護申請者	米			
11月	1件	生活福祉資金貸付申請者	米			
12月	0件					
1月	2件	生活福祉資金貸付申請者	米			
2月	71件	生活福祉資金貸付申請者 外国人技能実習生、学生	米 飲料品、食料品 日用品			
3月	5件	外国人技能実習生  ホームページ閲覧者	飲料品、食料品 日用品 日用品			

食料等寄附

月日	内容	寄附者・団体
4/21	白米 20 kg	市民
4/23	セブンプレミアムジャッキーカルパス 30袋入×4箱	(株)セブン-イレブン・ジャパン
4/30	セブンプレミアムさんまの水煮 48個入×9箱 セブンプレミアムおにぎりさんまときのこ 48個入×1箱	(株)セブン-イレブン・ジャパン
5/18	かぼちゃコロコロほうとう風うどん 12袋入×10箱	(株)セブン-イレブン・ジャパン
5/19	白米 20 kg	市民
8/19	米(玄米) 30 kg	市民
9/ 1	白米 20 kg	市民
9/29	ネギとワカメの味噌汁 20カップ 菓子類 69袋	(特非)子どもパートナーズ HUGっ子
10/13	白米 20 kg	市民
2/26	飲料品・食料品ダンボール 64箱 日用品ダンボール 22箱	(株)セブン-イレブン・ジャパン

## II 事業部門

### 1 居宅介護支援事業の推進

#### 《事業目標》

住み慣れた地域での生活を続けたいという利用者の気持ちを受け止め、公正中立な立場から利用者の意向に沿ったケアプランを作成します。そのために医療機関、他事業所との連携をさらに深めていきます。

#### 《事業総括》

自宅で最期まで暮らしたいという利用者の気持ちを大事にしながら支援をしました。1月あたりの平均利用者数は、介護予防ケアマネジメント・介護予防支援が目標数46人に対して60.6人、居宅介護支援が目標数205人に対して210.5人となり、いずれも目標数を上回りました。

#### (1) 目標利用者数の確保

##### ① 1月あたりの利用者目標数と実績

介護予防ケアマネジメント・介護予防支援（事業対象者、要支援1・2）60.6人

（今年度目標 46人）

居宅介護支援（要介護1～5）210.5人

（今年度目標 205人）

#### (2) 研修等による職員の資質向上

##### ① 定例会議の毎週開催による事例検討等の実施

全51回開催

##### ② 各種研修会への参加

###### ・介護支援専門員研修会

7月27日「コンプライアンスについて」 1人

9月11日「アセスメントについて学ぼう」 1人

10月28日「権利擁護について」 1人

11月16日「相談援助面接技法について」 1人

###### ・古賀市居宅介護支援事業所ネットワーク研修会

感染予防により中止

###### ・古賀市介護保険事業所ネットワーク合同研修会

感染予防により中止

###### ・その他の研修

11月26日 介護給付費適正化事業研修会 2人

#### (3) 介護サービス提供事業者や地域包括支援センター等の関係機関との連携

##### ① 事例検討会等の実施

###### ・他法人が運営する居宅介護支援事業者と共同での事例検討会・研究会等の実施

9月10日「事例検討会」 7人

###### ・地域包括支援センター等が実施する事例検討会等への参加

1月21日「事例検討会」 1人

・地域ケア会議への参加

10月22日 1人

・サービス担当者会議 554回

(4) 権利擁護係、在宅福祉サービス事業係への情報提供及び連携  
事業課職員会議での情報の提供・収集、課題検討 12回

(5) 特定相談支援事業との一体的実施  
定例会議での課題検討 12回

(6) 介護支援専門員実務研修実習受入れ

・5月11日～13日 1人

・3月24日、26日 1人

(7) 新型コロナウイルスによる影響

・5月～土日祝日交代勤務による出勤調整

・感染予防の徹底（手指消毒、マスク着用等）

単位:人

令和2年度 居宅介護支援事業所「ゆうあい」利用実績(介護度別)

介護支援事業所	過年度分												計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
事業対象者	7	6	7	7	7	7	8	10	10	9	9	8	8
要支援1	2	2	2	2	2	2	3	3	3	2	2	2	2
要支援2	11	8	10	10	10	10	9	8	9	9	10	9	6
要支援1	8	7	8	8	8	8	6	6	6	7	6	6	6
要支援2	31	33	32	35	33	33	33	37	35	35	36	37	36
小計	59	56	59	62	58	59	59	66	63	62	63	62	58
目標達成率(当月)	128.3%	121.7%	128.3%	134.8%	126.1%	128.3%	126.3%	143.5%	137.0%	134.8%	137.0%	134.8%	126.1%
目標達成率(累計)	128.3%	125.0%	126.1%	128.3%	127.8%	128.3%	127.9%	130.1%	131.0%	131.4%	132.0%	132.2%	131.7%
予防委託料(円)	257,259	239,443	252,133	267,386	247,903	254,696	297,121	266,490	264,823	269,053	262,260	245,340	3,123,907
介護1	47	49	53	55	57	62	59	64	67	69	69	69	76
介護2	82	81	84	81	80	74	78	79	80	78	78	78	74
介護3	33	33	35	40	37	41	41	41	39	38	36	36	37
介護4	22	20	22	23	23	24	24	24	26	29	31	33	33
介護5	8	9	9	8	8	8	8	8	7	8	8	8	9
小計	192	192	203	207	205	209	210	216	219	222	222	229	2526
目標達成率(当月)	93.7%	93.7%	99.0%	101.0%	100.0%	102.0%	102.4%	105.4%	106.8%	108.3%	108.3%	108.3%	111.7%
目標達成率(累計)	93.7%	93.7%	95.4%	96.8%	97.5%	98.2%	98.8%	99.6%	100.4%	101.2%	101.9%	102.7%	102.7%
介護報酬(円)	3,091,462	3,068,326	3,267,832	3,349,593	3,293,315	3,381,202	3,402,203	3,476,138	3,523,662	3,593,293	3,576,436	3,700,106	40,723,558
合計	251	248	282	269	263	268	276	279	281	285	284	287	3253

目標値(1月あたり) 介護予防ケアマネジメント・介護予防支援 46人 居宅介護支援 205人

平成31年度 居宅介護支援事業所「ゆうあい」利用実績(介護度別)

単位:人

介護支援事業所	過年度分												計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
事業対象者	3	3	3	4	3	3	3	3	3	3	4	5	6
要支援1	2	2	2	2	1	2	1	1	1	1	2	2	1
要支援2	6	6	6	5	6	5	7	6	6	6	6	9	10
要支援1	4	3	3	3	3	3	3	4	5	5	5	6	7
要支援2	28	30	27	30	33	34	29	30	29	29	29	28	30
小計	43	44	40	44	46	47	43	44	44	46	46	50	54
目標達成率(当月)	100.0%	102.3%	93.0%	102.3%	107.0%	109.3%	100.0%	102.3%	102.3%	107.0%	107.0%	116.3%	125.6%
目標達成率(累計)	100.0%	101.2%	98.4%	99.4%	100.9%	102.3%	102.0%	102.0%	102.1%	102.6%	103.8%	103.8%	105.6%
予防委託料(円)	186,586	188,243	168,800	193,369	199,246	206,029	181,890	191,246	191,246	199,706	226,878	238,672	2,367,691
介護1	56	57	61	64	61	59	58	55	56	56	56	51	49
介護2	71	73	72	73	77	75	79	85	86	90	90	88	82
介護3	36	36	37	40	39	35	36	36	33	31	31	31	32
介護4	18	19	19	22	21	19	18	17	20	20	20	23	22
介護5	6	6	6	6	6	7	5	6	6	6	6	6	8
小計	187	191	198	204	205	195	196	199	201	203	199	193	2372
目標達成率(当月)	93.5%	95.5%	99.0%	102.0%	102.5%	97.5%	98.0%	99.5%	100.5%	101.5%	99.5%	99.5%	96.5%
目標達成率(累計)	94.0%	94.8%	96.2%	97.6%	98.6%	98.4%	98.4%	98.5%	98.7%	99.0%	99.0%	99.0%	98.8%
介護報酬(円)	17,898	2,997,735	3,074,074	3,183,126	3,283,161	3,289,319	3,136,523	3,184,211	3,210,898	3,237,256	3,187,437	3,104,641	38,022,847
合計	1	230	235	238	248	251	242	243	245	249	249	247	2917

目標値(1月あたり) 介護予防ケアマネジメント・介護予防支援 43人 居宅介護支援 200人

## 2 通所介護事業の推進

### 《事業目標》

住み慣れた地域で安心して生活ができ、一人ひとりが健康的な在宅生活を送るために、心身状況に応じた個別の訓練を行い、自立支援に向けた生活機能向上をめざし、介護予防・日常生活支援事業への適切な対応を図りながら、自宅でできる運動や他者との交流を行い、生きがいや楽しみを感じながら日々過ごせるよう支援します。また、事業運営においては、総合事業（基準緩和）の運営方法について検討を行い、訪問介護事業との一体的なサービス提供体制のもと、適正かつ効率的な人員配置と事務管理に取り組みます。

### 《事業総括》

総合事業の利用者に対しては、体力の維持・向上のため、自宅でできる運動や他者との交流を行い、在宅での安定した生活をめざし支援しました。要介護者に対しては、3 か月毎に自宅を訪問し、利用者や家族から自宅での生活状況を聞くとともに、ケアマネジャーや他のサービス提供事業者等と適時情報交換を行い、連携強化に努めました。

1日あたりの利用者数は、感染予防による利用自粛と入院・入所・終了等が全体的に増加したため、目標 38.6 人に対して 37.2 人（-1.4 人）と、目標に達することができませんでした。

日々の事業実施にあたっては、徹底した感染予防対策のもと、ボランティアの受入れも中止する中、利用者の個別ニーズに応じた訓練や活動を工夫し、利用者満足度の高いサービス提供に努めました。その結果、コロナ禍の中、前年度並みの利用者数が確保できました。

無料体験利用については、年間 49 人の方が体験され、その内 32 人（65.3%）が新規利用につながりました。

### (1) 目標利用者数の確保

#### ① 1日あたりの利用者目標数と実績

通所介護（現行相当を含む）	月～金（今年度目標	32.0 人）	30.1 人
	土（今年度目標	21.0 人）	19.8 人
	月～土（今年度目標	30.0 人）	29.0 人
総合事業（基準緩和のみ）	月～金（今年度目標	10.0 人）	9.2 人
	土（今年度目標	2.0 人）	3.1 人
	月～土（今年度目標	9.0 人）	8.2 人

#### ・利用者確保の方策

体験利用の受入れ 49 人（内利用開始 32 人、契約率 65.3%）

#### PR 活動

しゃんしゃんへの職員派遣 火曜日～土曜日の各曜日月 1 日

### (2) 研修等による職員の資質向上

① 定例研修会（1～2 か月 1 回程度） 6 回 112 人

#### ② 各種研修への参加

・古賀市通所系事業所ネットワーク研修会

感染予防により中止

・古賀市介護保険事業所ネットワーク合同研修会

感染予防により中止



・資格取得支援の実施

3月～5月(16日間) 介護職員初任者研修 1人

(3) 自立支援に向けたサービスの提供

①個別ニーズに応じた目標・計画の設定と自立支援に向けたサービスの提供

・歩行訓練、のびのびストレッチ、足育体操、お口と呼吸の体操等を継続実施

②和室や訓練用品を活用した生活機能向上をめざした個別訓練の充実

・筋力トレーニングのためのあしふみ健幸ライフ6台を購入(5月)

・お手玉や輪っかを活用した動作訓練、自助具を活用したボタンや靴下の着脱訓練、練習用具を工夫・活用した書字訓練等を継続実施

(4) 総合事業(基準緩和)の運営方法検討によるサービス提供体制の見直し

①6月～3月 職員会議を開催

検討事項 現状分析と今後の方向性

介護サービス提供時間延長による報酬増

総合事業(基準緩和)サービス提供時間及び内容

(5) 訪問介護事業との一体的なサービス提供体制の確立

①適正かつ効率的な人員配置と事務管理

・利用者数に応じた6人の兼務職員の勤務調整を実施

(6) 安全・快適で利用しやすい環境づくり

①利用者の木製ビニール肘付きスタッキングチェア10脚を購入(6月)

②利用者の様子、行事等撮影のためのデジタルカメラ1台を購入(7月)

③送迎車両2台にドライブレコーダーを設置(7月)

(7) 利用者ニーズへの対応

①利用者(家族)アンケートの実施

実施期間 10月1日～10月15日

対象者 「はーとふる古賀」利用者(家族)118人

回収人数 113人(回収率95.8%)

調査項目 ・職員の態度・対応について(あいさつ・言葉づかい・身だしなみ)

・送迎について

・食事・おやつ・飲み物について

・機能訓練について

・入浴について(入浴サービス利用者限定)

・行事・趣味活動について

・環境・美化について

・営業日・利用時間について

・サービスに対する総合的な満足度について

・時間延長の希望について(16時までの利用者限定)

調査結果 総合的な満足度について、「満足している」76.1% (86人)、「ふつう」15.9% (18人)、「満足していない」0% (0人) という結果で、前年度と比べ「満足している」が増えました。「その時の状況に応じてふさわしい対応をされておられる事が神対応です。教育が来ていますね」、「コロナ感染対策が大変でしょうが、いつもありがとうございます。いつも楽しみにして通っています。行ったら元気が出ます」、「母が楽しそうに通えているので、家族も安心しています」、「皆様お心遣いが優しく親切で只々感謝致しております」など、感謝の意見をたくさん頂きました。

「食事・おやつ・飲み物」について、改善できることは委託業者に相談しました。また、具体的な意見・要望のうち、すぐに対応できるものについては改善・実行するとともに、その他の意見・要望についてもミーティングや定例研修会等で十分協議を重ねながら改善策を模索しました。

#### (8) 居宅介護支援事業所や地域包括支援センター等の関係機関との連携

①利用者ニーズに適切に対応するための適時報告や相談、サービス担当者会議等への参加  
サービス担当者会議への参加 113回

#### (9) 地域活動への支援

①各種介護予防活動（福祉会・シニアクラブ等）への支援  
感染予防により中止

#### (10) 新型コロナウイルスによる影響

①利用自粛利用者数 延86人

##### ②感染予防対策

利用者 利用前検温、利用中のマスク着用、手指消毒等

職員 検温、マスク着用、手洗い（手指消毒）等

施設 テーブル上へのアクリルボード設置、デイルームの換気・消毒、送迎車内の消毒、光触媒酸化チタンコーティング施工（デイルームトイレ、手すり等）（柵ビューチャー寄附）、カラオケ室の使用中止等

利用者宛「新型コロナウイルス対策に関する通知文」の配付（4月）

感染予防対策備品の購入 マスク・消毒液・体温計・アクリルボード等

### 3 古賀市介護予防出前講座の実施

#### 《事業目標》

「古賀市まちづくり出前講座」の一環として、「今から始める介護予防」・「認知症を予防しよう」をテーマにした介護予防講座を実施し、高齢になっても元気でいきいきと生活するための介護予防の推進に努めます。

#### 《事業総括》

地域の要望等に応じて、参加者が「介護予防・認知症予防」を意識し、自宅でも継続できる運動や脳トレーニング等のプログラムを準備しましたが、コロナ禍の中、実績は1件となりました。また、地域リハビリテーション活動は、感染予防により中止となりました。

(1) 「いきいき体操」の実施

①出前講座 脳トレーニング・レクリエーション

12月25日 シニアクラブ 女性部おとめ運動クラブ (参加者 32人)

②古賀市地域リハビリテーション活動支援

感染予防により中止

【令和2年度年間行事・研修等】

古賀市社会福祉協議会 通所介護事業所「はーとふる古賀」

月	日	行事	日	研修等
4	1・2・3 2・3・4・6・7	花見弁当 桜見散歩（調整池）		定例研修会（事業目標・事業計画・プライバシー保護・倫理及び法令遵守）（文書伝達）
5				
6	5 17・18・19 27	利用者の100歳お祝 ミニ運動会 避難訓練（水害）	23	定例研修会（食中毒の発生の予防及びまん延の予防、介護現場におけるハラスメント対策他） 県集団指導（介護保険）（文書伝達）
7				
8	5・6・7	夏レクゲーム大会（ゲーム等）	26 26	定例研修会（事故が起こった時の対応） 職員研修会（講師：岩城弁護士）
9	23・24・25	敬老会		
10			14	定例研修会（感染症及びまん延の予防・高齢者虐待防止・身体拘束抑制）
11	9～27	利用者作品展	20 20	定例研修会（認知症及び認知症ケア・利用者アンケート結果・車いすの移動操作） 職員研修会（講師：岩城弁護士）
12	9・10・11	ミニカラオケ大会		
1	6・7・8	新年会（福引き・ゲーム等）	21	定例研修会（事故発生等緊急時対応・非常災害対策）
2	2	節分会		
3	26・27・29	桜見散歩（調整池）	17	定例研修会（コミュニケーション術・ストレスケア）

各種教室・活動等

- |                 |                      |
|-----------------|----------------------|
| ○書道教室（月3回）      | ×体操教室（2か月1回）         |
| ○絵手紙教室（月3回）     | ×コーラス倶楽部（月2回）        |
| ×3B体操教室（2か月1回）  | ×音楽鑑賞会（2か月1回）        |
| ×フルート演奏会（月1回程度） | ×セラピューティック・ケア（月3回程度） |
| ○お抹茶会（月1回程度）    |                      |
| ※実施○、非実施×       |                      |

社協だより記事記載

6月号（1ページ）・9月号（1ページ）・12月号（1ページ）

令和2年度 通所介護事業所「はーとふる古賀」【利用実績】

単位(人)

項目	総合事業				平均/日
	基準緩和	現行相当	総合事業	延	
4月(26日)	200	138	338	13.0	
5月(26日)	34	21	55	11.9	
6月(26日)	179	131	310	14.4	
7月(27日)	30	20	50	13.7	
8月(26日)	231	144	375	12.1	
9月(25日)	34	20	54	13.8	
10月(27日)	250	120	370	14.6	
11月(25日)	37	18	55	14.2	
12月(24日)	201	114	315	14.9	
1月(23日)	37	17	54	15.4	
2月(24日)	232	114	346	14.8	
3月(27日)	36	17	53	15.1	
令和2年度合計(306日)	229	166	395	14.0	
	35	22	57		
	193	163	356		
	33	24	57		
	197	161	358		
	32	25	57		
	191	163	354		
	32	26	58		
	195	160	355		
	31	23	54		
	216	192	408		
	30	25	55		
	2514	1766	4280		
	401	258	659		

平成31年度合計(308日)	2722	2434	921	509	350	6936	22.5
	325	223	79	70	18	715	

項目	通所介護						平均/日
	介1	介2	介3	介4	介5	介護小計	
4月(26日)	165	187	77	36	45	510	19.6
5月(26日)	21	16	6	5	2	50	18.6
6月(26日)	155	157	84	36	51	483	22.8
7月(27日)	22	15	7	5	2	51	22.3
8月(26日)	174	223	103	46	47	593	22.7
9月(25日)	22	19	7	6	2	56	24.0
10月(27日)	199	227	103	32	41	602	24.7
11月(25日)	24	21	8	4	2	59	24.6
12月(24日)	204	231	96	32	26	589	24.7
1月(23日)	28	21	7	4	1	61	25.2
2月(24日)	261	198	87	29	25	600	23.7
3月(27日)	34	19	7	5	1	66	26.5
令和2年度合計(306日)	300	193	98	48	27	666	23.3
	35	18	9	5	1	68	
	281	190	75	44	25	615	
	33	18	8	5	1	65	
	273	187	66	43	23	592	
	35	20	7	4	1	67	
	249	173	63	39	22	546	
	31	17	6	4	1	59	
	287	170	91	34	23	605	
	35	17	8	4	1	65	
	349	187	112	41	27	716	
	38	16	9	4	1	68	
	2897	2323	1055	460	382	7117	
	358	217	89	55	16	735	

平成31年度合計(308日)	11502	96.1%	10302	40.3	37.4	7,095
	1449		1200	23.0		

利用者合計及び達成率	*事業所規模人数	1日平均		平均単価
		月-金 目録値 41.4	月-土日 目録値 38.6	
延 目標値 989				
848	486	760	34.5	7,249
105		88	22.0	
793	460	690	32.9	7,375
101		103	20.6	
968	553	876	39.8	7,348
110		92	23.0	
972	542	874	38.0	7,481
114		98	24.5	
904	527	782	37.2	7,579
115		122	24.4	
946	535	860	41.0	7,365
119		86	21.5	
1061	624	935	42.5	7,370
125		126	25.2	
971	583	877	41.8	7,422
122		94	23.5	
950	550	856	42.8	7,391
124		94	23.5	
900	532	830	41.5	7,344
117		70	23.3	
960	573	869	43.5	7,419
119		91	22.8	
1124	681	1036	45.0	7,402
123		88	22.0	
11397	554	10245	40.0	7,396
1394		1152	23.0	

\*4月～2月のひと月平均が750を越えなければ通常規模型を算定

#### 4 訪問介護事業及び障がい福祉サービス等事業の推進

##### 《事業目標》

高齢になっても障がいがあっても、居宅でより充実した生活が続けられるよう「自立生活支援」の視点で、家事や身体介護、外出による社会参加等、個々に応じた適切な対応ができるよう努めます。サービス提供にあたっては、ヘルパー間、ケアマネジャー等関係機関との情報共有・連携により、利用者ニーズの把握、迅速・丁寧な対応に努め、利用者・家族から安心・信頼を得られる事業の実施をめざします。また、まかせて安心サービス（自費サービス）事業では、高齢者のみならず、子育て世代に対しても事業PRを積極的に行い、いつでも安心して使えるサービスとして周知を図っていきます。なお、事業運営においては、通所介護事業との一体的なサービス提供体制のもと、適正かつ効率的な人員配置と事務管理に取り組みます。

##### 《事業総括》

訪問介護では、感染症に対する緊急事態宣言により、4月～5月は施設入所者の訪問ができない等の理由で、利用者数も減少しました。6月以降徐々に回復し、1月あたりの利用者数は、目標64人に対して63.3人（-0.7人）でした。

総合事業の1月あたりの利用者数は、目標107人に対して100.3人（-6.7人）で、内訳として基準緩和（掃除や買物などの家事支援）81.6%、現行相当（主に入浴支援）18.4%でした。介護保険事業全体では、前年度に比べ利用者数は53人、時間数は566時間、それぞれ減少しました。

障がい福祉サービスについては、買物等外出時の同行援護や移動支援は、感染症の影響で、目標8人に対して、2.9人（-5.1人）と減少しましたが、居宅介護は目標23人に対して、21.3人（-1.7人）で、全体としては、前年度に比べ延利用者数は47人減少、時間数は157時間増加しました。

まかせて安心サービス（自費サービス）については、目標42人に対して34人（-8人）で、支援内容は、介護保険で対応できない自宅での身体介護や家事支援、受診介助や買物代行等でした。感染予防による受診等の外出控え、介護保険との併用利用者の入院等により、時間数、回数も減少しました。

##### (1) 目標利用者数の確保

###### ①1月あたりの利用者目標数と実績

介護保険	総合事業(基準緩和・現行相当)	(今年度目標	107.0人)	100.3人
	介護給付(訪問介護)	(今年度目標	64.0人)	63.3人
障がい福祉サービス	居宅介護	(今年度目標	23.0人)	21.3人
	同行援護	(今年度目標	4.0人)	2.2人
	移動支援	(今年度目標	4.0人)	0.7人
まかせて安心サービス		(今年度目標	42.0人)	34.0人

##### (2) 研修等による職員の資質向上

①定例研修会(月1回) 11回 239人 (4月 感染予防により文書伝達)

②事務所会議(月1回) 12回

###### ③各種研修への参加

- ・古賀市訪問介護員ネットワーク研修会 感染予防により中止
- ・古賀市介護保険事業所ネットワーク合同研修会 感染予防により中止
- ・福岡県ホームヘルパー連絡会研修会 感染予防により中止

(3) 介護サービス・障がい福祉サービス事業者や地域包括支援センター、福祉課等の関係機関との連携

- ①利用者ニーズに適切に対応するための適時報告や相談、サービス担当者会議等への参加  
・サービス担当者会議への参加 194回

(4) 利用者ニーズへの対応

①利用者（家族）アンケートの実施

実施期間 10月2日～10月16日

対象者 介護保険サービス・障がい福祉サービス・まかせて安心サービス利用者（家族）150人

回収人数 117人（回収率78.0%）

- 調査項目
- ・ヘルパーの態度・対応について
  - ・掃除・調理・買物等家事の支援について
  - ・入浴・排泄等身体面の介護について
  - ・受診・外出等の支援について
  - ・ヘルパーの自費サービス（まかせて安心サービス）について
  - ・新型コロナウイルス感染拡大防止に関して

調査結果 ヘルパーの態度・対応については、「満足している」「ふつう」がほとんどで、「満足していない」は1.2%でした。サービス内容については、家事の支援時間について、「満足していない」が4人（4.1%）で、いずれも「時間が短い」という理由でした。家事支援は、自立支援を目的としており、限られた時間を利用者とヘルパーが有効に活用するという体制づくりをめざしたいと考えます。

自費サービスを知っている人は、およそ62%で前年度とほぼ同数でした。自費サービスを利用したことがある人は31.8%で、前年度より9%減りました。不燃物出しや浴室のカビ取りをして欲しいとの意見もあり、その後対応しました。

感染拡大防止に関しては、「今まで通り、マスク着用、手洗いなど徹底してほしい」という意見が複数あり、「自分も気を緩めず、気をつけたい」、「ヘルパーの苦勞に感謝している」などの意見を頂きました。

(5) 通所介護事業との一体的なサービス提供体制の確立

①適正かつ効率的な人員配置と事務管理

訪問・通所の利用者状況に応じた兼務職員の勤務調整

(6) 新型コロナウイルスによる影響

- ・利用自粛利用者数 延142人
- ・感染予防対策

利用者 支援前検温、支援中のマスク着用等

職員 検温、マスク着用、手洗い（手指消毒）、事務所内の換気・消毒等

上記内容に係る利用者宛「新型コロナウイルス対策に関する通知文」の配付 3回

感染予防対策備品の購入 マスク・消毒液・手洗い石鹸・体温計・アクリルボード等

## 5 その他事業の受託

### 《事業目標》

母子（父子）家庭に対し、一時的に必要とする生活援助を行い、自立した生活が継続できるよう支援します。

### 《事業総括》

子育て支援課（子ども家庭係）と情報共有・連携を図りながら支援を行いました。

#### (1) ひとり親家庭等日常生活支援事業の実施

・延利用者数 11人、延支援回数 19回、延支援時間数 24時間





## 6 特定相談支援事業の推進

### 《事業目標》

障がいのある人の思いに寄り添い、適切なアセスメントに基づいた計画を作成し、利用者の目標達成に向けた支援に取り組みます。また、定期的にモニタリングを行い、計画が適切に実行され、利用者が望む自立した日常生活が送れているかどうか見守っていきます。

### 《事業総括》

利用者の気持ちを理解しながら、目標が達成できるように計画を作成し、自立に向けた生活の支援に取り組みました。新規の計画相談支援は30人、モニタリングの計画相談支援は31人で、いずれも目標数を上回りました。

#### (1) 目標利用数の確保

##### ①年間利用者目標数と実績

計画相談支援（新規）	（今年度目標数 12人）	30人
計画相談支援（モニタリング）	（今年度目標数 12人）	31人

#### (2) 市町村や他相談支援事業所・障がい福祉サービス事業者との連携

- ①事例等に関する連携および対応策協議、サービス担当者会議での連携  
サービス担当者会議 28回

#### (3) 研修等による職員の資質向上

##### ①定例会議による事例検討等の実施

事例検討、情報交換等 12回

##### ②各種研修への参加

- ・相談支援従事者現任研修 2人
- ・相談支援従事者現任（更新）研修 3人
- ・相談支援従事者初任者研修（前期） 1人
- ・古賀市障害福祉サービス事業者連携会議  
9月29日「精神障がいのある方への支援について」 2人

#### (4) 権利擁護係、在宅福祉サービス事業係への情報提供及び連携

事業課職員会議や定例会議での情報の提供・収集、課題検討 12回

#### (5) 居宅介護支援事業との一体的実施

定例研修会での課題検討 12回

令和2年度 特定相談支援事業所利用実績

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
計画相談支援	新規作成	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
	利用者数(人)	14,580	14,580	14,580	14,580	14,580	14,580	14,580	14,580	14,580	14,580	14,580	14,580	174,960
	給付費(円)	12,070	12,070	12,070	12,070	12,070	12,070	12,070	12,070	12,070	12,070	12,070	12,070	144,840
合計	利用者数(人)	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
	利用者数(人)	26,650	26,650	26,650	26,650	26,650	26,650	26,650	26,650	26,650	26,650	26,650	26,650	319,800
	給付費(円)													

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
計画相談支援	新規作成	3	2	0	4	4	3	2	3	2	2	2	2	30
	目標達成率(当月)	300.0%	200.0%	0.0%	400.0%	400.0%	300.0%	200.0%	300.0%	200.0%	200.0%	200.0%	200.0%	300.0%
	目標達成率(累計)	300.0%	250.0%	166.7%	225.0%	260.0%	266.7%	257.1%	262.5%	255.6%	250.0%	245.5%	250.0%	
	給付費(円)	43,860	32,240	0	64,480	58,480	49,880	29,240	43,860	32,240	35,240	29,240	46,860	465,600
	利用者数(人)	3	1	2	4	1	2	2	3	3	3	3	1	6
モニタリング	新規作成	300.0%	100.0%	200.0%	400.0%	100.0%	200.0%	200.0%	7.0%	300.0%	300.0%	100.0%	600.0%	
	目標達成率(当月)	300.0%	200.0%	200.0%	250.0%	220.0%	216.7%	214.3%	225.0%	233.3%	240.0%	227.3%	258.3%	
	目標達成率(累計)	36,330	12,110	24,220	48,440	12,110	24,220	24,220	36,330	36,330	36,330	12,110	72,660	375,410
	給付費(円)	6	3	2	8	5	5	4	6	5	5	3	9	61
	利用者数(人)	300.0%	150.0%	100.0%	400.0%	250.0%	250.0%	200.0%	300.0%	300.0%	250.0%	150.0%	450.0%	
合計	目標達成率(累計)	80,190	44,350	24,220	112,920	70,590	74,080	53,460	80,190	68,570	71,570	41,350	119,520	841,010
	給付費(円)													

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規作成	利用者数(人)	1	1	1	4	2	3	4	2	1	4	0	3	26
	給付費(円)	15,580	17,580	15,580	62,320	31,160	46,740	61,480	32,240	14,620	61,480	0	43,860	402,640
	利用者数(人)	2	2	0	1	0	0	0	2	5	1	2	3	18
モニタリング	給付費(円)	24,140	24,140	0	12,070	0	0	0	24,220	60,550	12,110	24,220	36,330	217,780
	利用者数(人)													

### Ⅲ 指定管理部門

#### 1 社会福祉センター及び生きがい活動支援事業（しゃんしゃん）の管理運営の推進 《事業目標》

古賀市公の施設に係る指定管理者の指定を受けて、市民へ向けた社会福祉の充実をめざし、健康の保持増進及び教養の向上に努め、地域福祉の重要な拠点である古賀市社会福祉センターの更なる周知を図ります。

#### 《事業総括》

今年度は、感染症に対する緊急事態宣言により、4月1日から6月8日まで施設休館のスタートとなりました。解除後は、感染予防を徹底するため、「新しい生活様式」での利用をお願いしました。利用者の理解と職員の努力により、施設からの感染者はなく、その後は閉館することなく乗り切ることができました。

事業については、不特定多数の参加者が見込まれるイベントや部屋貸し等は中止しましたが、地域福祉の拠点として誰もが気軽に利用できる施設運営に努め、利用者総数は、目標 48,210 人に対し、27,412 人、達成率 56.9%となりました。

「しゃんしゃん」では、ボランティアの受け入れを中止し、プログラムの見直しが必要となりました。コロナ禍で、不安から参加を見合わせる利用者もいましたが、外出の機会がほとんどない中で、ひきこもりにならないようにと参加をしてくれた利用者もいました。2 か月の休館にもかかわらず、しゃんしゃん利用者総数は、目標 3,110 人に対し、2,613 人、達成率 84%でした。

古賀市より、感染予防のため、指定管理施設の休館指示が出ましたので、4月1日より6月8日まで休館となりました。

#### 〈利用者より問い合わせ〉

- ・4月(来館)16人、(電話)21人
- ・5月(来館)12人、(電話)110人
- ・6月(来館)12人、(電話)93人

#### 〈6月9日より6月30日まで〉 入館時、アルコール手指消毒、マスク着用

- ・団体利用・・・午前、午後、夜間の時間制限利用
- ・個人利用・・・滞在時間3時間以内、館内飲食禁止
- ・浴室利用・・・男女各6人までの使用制限、ロッカー鍵と脱衣かごを職員にて管理  
10日よりシャワー、18日より入湯再開
- ・カラオケ利用・・・一人カラオケ、時間制限、マイクを事務所に管理
- ・しゃんしゃん・・・午前中のみ活動
- ・バス送迎・・・1回の利用人数を12人とし、送りは12時より最大3回に分ける
- ・各部屋・・・使用前後に次亜塩素酸ナトリウムにて消毒徹底
- ・湯沸室・・・湯茶の提供中止

#### 〈7月1日より〉 入館時、アルコール手指消毒、マスク着用

- ・団体利用・・・時間制限解除、館内食事としてのみ飲食可能  
各団体に於いて入館者把握
- ・個人利用・・・時間制限解除、館内食事としてのみ飲食可能

入館時受付簿に氏名、連絡先記入。

- ・浴室利用・・・男女各6人までの使用制限、ロッカー鍵と脱衣かごを職員にて管理  
使用後は鍵、脱衣かごを次亜塩素酸ナトリウムにて消毒徹底
- ・カラオケ利用・・・個人使用は大広間のみ使用可能  
千鳥苑カラオケ再開(3密をさけての使用徹底)  
使用後にマイクを専用除菌消臭スプレーにて消毒
- ・しゃんしゃん・・・通常利用。テーブルの配置変更(対面式にならないように)
- ・バス送迎・・・1回の利用人数を12人とし、送りは15時以降最大3回に分ける  
入館時に記入する受付簿でバス利用を確認し運転手と送順を確認  
迎え時、職員が同乗し、乗車前にアルコール手指消毒、検温
- ・各部屋・・・使用前後に次亜塩素酸ナトリウムにて消毒徹底
- ・多目的グラウンド  
・・・3密をさけての使用徹底
- ・湯沸室・・・湯茶の提供中止

<施設感染予防対策>

- ・光触媒酸化チタンコーティング施工(トイレ3か所)((株)ビューチャー寄附)

<センター主催事業の実施状況>

- ・不特定多数の参加者が見込まれる行事(お茶会、カラオケ発表会等) 4~3月まで中止
- ・参加者が特定できる行事(リラックス体操講座、しゃんしゃん事業等) 4~6月まで中止

(1) 幅広い世代の居場所づくり

目標利用者数と実績

目標 48,210人(内しゃんしゃん3,110人)

実績 27,412人(内しゃんしゃん2,613人)

①大広間の活性化

- ・健康づくり、介護予防、生きがいくりの機会の提供

内容	回数	人数
リラックス体操講座 (月1回開催)	9回	160人
健康体操 (しゃんしゃん)	8回	130人
体操カラオケ (しゃんしゃん)	8回	126人
ブレイン体操 (しゃんしゃん)	5回	66人
スカットボール (しゃんしゃん)	5回	66人
ストレッチ体操 (しゃんしゃん)	2回	21人
一人暮らし高齢者食事会「ひまわりの会」	1回	23人

- ・利用者の活動発表及び交流の場の提供

内容	回数	人数
千鳥苑カラオケ発表会	2回	72人
千鳥苑感謝祭(2日間)		
千鳥苑麻雀交流会	2回	72人

- ・子どもの学びの場や居場所づくりと多世代間交流の促進

内容	回数	人数
親子ふれあい教室①②	感染予防により中止	
夏休み子ども体験道場（4日間）		

### ②多目的グラウンドの活性化

- ・多目的グラウンドの多様な活動のための環境整備

4月 第1コートを駐車場化、第6コートを憩いの場所として整備

内容	回数	人数
グラウンドゴルフ（しゃんしゃん）	5回	76人
ゲートボール大会・チャリティゲートボール大会	11回	693人
少年野球、ボーイスカウト、あおやぎ花販売等	13回	215人
ゲートボール・グラウンドゴルフ練習	54回	407人
千鳥小ゲートボールクラブ（正課授業）	感染予防により中止	
千鳥校区福祉会そうめん流しの集い・もちつき大会		

### ③利用者の利便性の向上

- ・施設運営、接遇面におけるサービスの向上及び充実

内容	回数	人数
コスモス広場の野菜販売	3回	97人

- ・生活よろず相談の実施

内容	回数	人数（件数）
よろず相談日 毎月第3水曜日（又は第3火曜日）	9回	16人（16件）
よろず相談日以外	22回	25人（25件）

### ④施設・設備の安全性の確保

対応	内容	件数
古賀市	松木伐採搬出、多目的グラウンドの駐車場化、屋外女性トイレの屋根修理、窓サッシの部品取替・網戸修理、自動扉器具交換、玄関スロープの勾配整備、側溝天端補修、エアコン取替等	9件
社協	スクリーン撤去、バス車庫電気配線修理、トイレ便座交換、脱衣所水漏れ修理、多目的グラウンドネット整備、非常放送設備電池交換、ボイラー配管亀裂修理、浴室混合栓取替修理、管理棟玄関アプローチ整備等	14件

### ⑤地域交流・事業啓発

- ・地域福祉活動の活性化の支援

月日	内容	人数
4月22日	春のお茶会	感染予防により中止
7月4日	千鳥校区福祉会そうめん流しの集い	
11月11日	秋のお茶会	
12月5日	千鳥校区福祉会もちつき大会	

・物づくり講座

月日	内容	人数
6月17日	ステンシル	感染予防により中止
9月16日	ちっちゃなふくろうブローチ	8人
12月16日	千支作りと正月飾り	16人
12月26日	正月の寄せ植え	17人
3月17日	クラフトテープの斜め編みかご	5人

・おとこ塾

月日	内容	人数
6月7日	ストレッチ体操	感染予防により中止
9月6日	腰痛予防ストレッチ	12人
12月6日	肩こり予防ストレッチ	9人
3月7日	腰痛改善ストレッチ	8人

・センター入館料 50 円割引利用状況

内容	人数
母の日感謝デー (5月)	感染予防により中止
父の日感謝デー (6月)	
敬老の日感謝デー (9月)	
古賀市社会福祉協議会会員割	1人

・近隣施設との世代間交流や実習受け入れ

内容	月日	人数
9月～1月	福岡女学院看護大 老年看護学実習 (全20日)	95人
9月7日～ 11日	古賀北中学校2年生 ドリームステージ職場体験	感染予防により中止
10月5日～ 11月16日	福岡女学院看護大 聞き書き実習	6人
10月17日 25日	九州産業大学造形短期大学 遺影撮影プロジェクト実習	89人
11月	古賀北中学校1年生 福祉交流会	感染予防により中止
11月10日～ 24日 (内5日間)	福岡県障がい者リハビリテーションセンター 入浴設備改修に伴う利用	延 147人
12月	千鳥児童センター「コスモックス」クリスマス会	感染予防により中止

・千鳥苑かわら版やホームページによる情報発信

千鳥苑かわら版を毎月1回発行 (ただし、4月・5月のみ合同号)

市内9か所の公共施設に掲示

(掲示場所：市役所、サンコスモ古賀2か所、リーパスプラザこが、サンフレア古賀、市民体育館、コスモス広場、ひだまり館、つながり広場)

社協だよりによる事業周知 6月20日 190号 9月20日 191号

12月20日 192号 3月20日 193号

社協ホームページによる事業周知 毎月更新

古賀市行事予定表による事業周知 毎月掲載

フェイスブックによる事業周知 25回更新

・ロビー展示の充実

期間	内容	出展数
6月～3月	フラワーアレンジメント作品	毎月1点
9月～10月	写団こが	16点
1月	井口さんのスケッチ展	26点
3月	硯彩書道会「子ども作品」	20点

⑥しゃんしゃん事業

・運動機能の向上、口腔機能の向上、栄養改善、認知症予防プログラムの実施

プログラム名	内容	回数
運動機能の向上	体操、グラウンドゴルフ他	41回
口腔機能の向上	口腔講座	9回
栄養改善	給食の日、食づくり他	0回
認知症予防	手芸、脳トレ、絵手紙、折り紙他	159回

・しゃんしゃん無料体験

内容	人数（継続利用者数）
1日体験	18人（12人）
プログラム別体験	1人（0人）

(2) 送迎バスの有効利用

①バス送迎時間外時における活用の検討

②コロナ禍における送迎バスの運行について

内容	内容	回数
運転手会議	全路線の運行状況と停車所の確認、乗車人数の確認、添乗員の必要性の確認等	16回

(3) 継続的な事業運営の充実とサービスの向上

①アンケート調査の実施

実施期間 10月6日～31日

対象者（回収率） センター利用者 280人（回収率100%）

しゃんしゃん利用者 72人（回収率100%）

②定期的な職員会議による情報共有

・センター会議 月1回以上

③総務・地域課及び事業課との連携

・課長会での情報の共有 月2回



## 令和2年度 社会福祉センター年間スケジュール

月	日	一般参加プログラム	参加人数	その他
4	10	・リラックス体操講座	中止	
	22	・春のお茶会	中止	
5	8	・リラックス体操講座	中止	
	10	・母の日感謝デー	中止	
6	7	・おとこ塾	中止	○ロビー展示 ・フラワーアレンジメント作品
	12	・リラックス体操講座	中止	
	17	・物づくり講座	中止	
	18	・第1回千鳥苑麻雀交流会	中止	
	22	・父の日感謝デー	中止	
7	10	・リラックス体操講座	14人	○ロビー展示 ・フラワーアレンジメント作品  ○7/4 そうめん流しの集い 中止
	18	・第1回千鳥苑カラオケ発表会	中止	
	25	・親子ふれあい教室①	中止	
8	4～7	・夏休み子ども体験道場①	中止	○ロビー展示 ・フラワーアレンジメント作品
	7	・リラックス体操講座	18人	
9	6	・おとこ塾	12人	○ロビー展示 ・フラワーアレンジメント作品 ・9/24～10/22 写団こが 16点
	11	・リラックス体操講座	18人	
	13	・敬老の日プレゼントデー	中止	
	16	・物づくり講座「ちっちゃなふくろうブローチ」	8人	
10	6～31	・利用者アンケート調査	280人	○ロビー展示 ・フラワーアレンジメント作品
	9	・リラックス体操講座	20人	
	11	・チャリティゲートボール大会	80人	
	15	・第2回千鳥苑麻雀交流会	36人	
11	6	・リラックス体操講座	16人	○ロビー展示 ・フラワーアレンジメント作品 ○避難誘導訓練 11/5 39人
	11	・秋のお茶会	中止	
	13	・千鳥苑感謝祭	中止	
	14			
12	6	・おとこ塾	9人	○ロビー展示 ・フラワーアレンジメント作品  ○12/5 もちつき大会 中止
	11	・リラックス体操講座	23人	
	16	・物づくり講座①「干支づくりと正月飾り」	16人	
	26	・物づくり講座②「正月の寄せ植え」	17人	
1	8	・リラックス体操講座	12人	○ロビー展示 ・フラワーアレンジメント作品 ・井口さんのスケッチ展 26点
	16	・第2回千鳥苑カラオケ発表会	中止	
2	12	・リラックス体操講座	20人	○ロビー展示 ・フラワーアレンジメント作品
	18	・第3回千鳥苑麻雀交流会	36人	
3	7	・おとこ塾	8人	○ロビー展示 ・フラワーアレンジメント作品 ・硯彩書道会「子ども作品」20点 ○避難誘導訓練 3/30 13人
	12	・リラックス体操講座	21人	
	17	・物づくり講座「クラフトテープの斜め編みかご」	5人	
	27	・親子ふれあい教室②	中止	
随 時 開 催		食と健康づくり・・・「給食の日」および「調理実習」（管理棟使用） 給食の日（しゃんしゃん）、調理実習（しゃんしゃん）・・・感染予防により中止		
		利用者発表会・ロビー展示		
		会議・研修		

令和2年度 生きがい活動支援センター「しゃんしゃん」年間スケジュール

①運動機能の向上	健康・趣味講座	リラックス体操講座、健康体操、体操カラオケ、ブレイク体操、よさこい健康体操、スカットボール、グラウンドゴルフ、ニチレクボール他
②口腔機能の向上	生活講座	口腔講座他
③栄養改善	食講座	食づくり、給食の日、おやつづくり、塩分検査他
④認知症予防	健康・生活・趣味講座	手芸、健康麻雀、ステンシル、フラワーアレンジメント、野の花アレンジ、ハーバリウム、陶芸、DVD鑑賞、絵手紙、折り紙、筆あそび、脳トレ、外出事業、バスハイク、避難訓練他

月	プログラム	延回数	延利用者数	月	プログラム	延回数	延利用者数
4月	① 運動機能の向上			10月	① 運動機能の向上	8回	125人
	② 口腔機能の向上				② 口腔機能の向上	1回	7人
	③ 栄養改善				③ 栄養改善		
	④ 認知症予防				④ 認知症予防	16回	211人
	交流				交流		
5月	① 運動機能の向上			11月	① 運動機能の向上	3回	51人
	② 口腔機能の向上				② 口腔機能の向上	1回	17人
	③ 栄養改善				③ 栄養改善		
	④ 認知症予防				④ 認知症予防	16回	190人
	交流				交流 (「ハモカリア」こすもす)	1回	17人
6月	① 運動機能の向上			12月	① 運動機能の向上	3回	37人
	② 口腔機能の向上				② 口腔機能の向上	1回	15人
	③ 栄養改善				③ 栄養改善		
	④ 認知症予防	16回	189人		④ 認知症予防	17回	220人
	交流				交流		
7月	① 運動機能の向上	5回	61人	1月	① 運動機能の向上	4回	48人
	② 口腔機能の向上	1回	14人		② 口腔機能の向上	1回	7人
	③ 栄養改善				③ 栄養改善		
	④ 認知症予防	18回	228人		④ 認知症予防	15回	167人
	交流				交流 (「ハモカリア」こすもす、 ハイモ、古賀新宮子ども劇場)	3回	27人
8月	① 運動機能の向上	5回	61人	2月	① 運動機能の向上	5回	57人
	② 口腔機能の向上	1回	16人		② 口腔機能の向上	1回	10人
	③ 栄養改善				③ 栄養改善		
	④ 認知症予防	14回	159人		④ 認知症予防	12回	128人
	交流				交流 (「ハモカリア」こすもす)	1回	12人
9月	① 運動機能の向上	4回	59人	3月	① 運動機能の向上	4回	57人
	② 口腔機能の向上	1回	15人		② 口腔機能の向上	1回	12人
	③ 栄養改善				③ 栄養改善		
	④ 認知症予防	19回	230人		④ 認知症予防	16回	190人
	交流				交流 (「ハモカリア」こすもす、 古賀BGバンド)	2回	33人

○令和2年度 社会福祉センター利用状況

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

	令和2年度				個人利用 (人数)								団体利用 (人数)				回数券		
	開所 日数	使用料	総数	一日 平均 利用 者	65歳 以上	一般	小学生 中学生	障がい (児)者	母子	市外	多目的 クラブ	ヘルス サロン	減免	多目的 クラブ 減免	室利用 者数	室利用 団体数 (再掲)	しゃん しゃん 利用者	冊数	金額
4月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6月	19	193,400	1,504	79	302	66	48	0	1	0	114	67	68	0	649	118	189	33	47,000
7月	27	400,500	2,990	111	790	134	117	2	6	0	99	147	98	97	1,216	210	284	74	105,500
8月	26	335,850	2,443	94	830	71	82	2	16	0	31	131	94	60	891	165	235	64	88,500
9月	26	341,300	2,839	109	870	83	90	4	14	1	53	95	150	60	1,115	199	304	56	81,000
10月	27	344,450	3,181	118	980	121	61	6	12	0	78	96	252	160	1,072	191	343	67	96,500
11月	25	334,070	3,118	125	957	62	55	7	12	0	67	92	153	130	1,310	197	273	58	84,500
12月	24	378,010	2,910	121	978	85	183	8	14	0	17	61	149	55	1,103	188	257	61	90,500
1月	24	271,530	2,245	94	899	57	54	9	14	0	32	52	128	56	720	144	224	51	75,500
2月	24	326,170	2,769	115	986	60	123	5	16	0	97	41	219	60	946	160	216	71	103,500
3月	26	376,050	3,413	131	1,142	160	212	6	17	0	86	59	194	75	1,174	205	288	68	101,000
		円	人	人														冊	円
令和2年度 4月～3月合計	248	3,301,330	27,412	111	8,734	899	1,025	49	122	1	674	841	1,505	753	10,196	1,777	2,613	603	873,500
平成31年度 4月～3月合計	308	5,265,910	47,302	154	15,048	1,566	1,240	196	94	13	1,437	1,159	4,848	1,588	16,627	2,496	3,486	921	1,346,000

令和2年度 生きがい活動支援センター「しゃんしゃん」月別利用状況

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

月	開所 日数	登録 利用者数	1日平均	登録者数 (当月末)	実利用者数 (当月末)	プログラム別 利用者数	1日体験 利用者数	ボランティア 数	利用料 (200円)	雑収入	合計
4月	0	0	0.0	73	0	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0.0	73	0	0	0	0	0	0	0
6月	16	189	11.8	73	64	0	0	0	18,900	0	18,900
7月	21	284	13.5	76	67	13	7	13	56,800	6,700	63,500
8月	18	235	13.1	75	67	10	0	10	47,000	6,700	53,700
9月	21	304	14.5	75	70	7	1	14	60,800	7,000	67,800
10月	23	343	14.9	75	73	14	3	13	68,600	7,300	75,900
11月	19	273	14.4	75	72	14	2	22	54,600	7,200	61,800
12月	24	257	10.7	71	66	0	1	7	51,400	6,600	58,000
1月	20	226	11.3	71	61	6	0	21	45,200	6,100	51,300
2月	18	216	12.0	69	57	8	2	32	43,200	5,700	48,900
3月	21	288	13.7	72	66	7	2	28	57,600	6,600	64,200
	日	人	人	人	人	人	人	人	円	円	円
令和2年度 4月～3月合計	201	2,615	13.0			79	18	160	504,100	59,900	564,000
平成31年度 4月～3月合計	239	3,486	14.6			149	15	540	697,200	109,950	807,150

## IV 総務部門

### 1 法人運営事業

#### 《事業目標》

事業課、総務・地域課、社会福祉センター一体となり、「古賀市社会福祉協議会」の活動周知に努めます。会員制度については、会員増につながる取り組みの検討を続けていきます。また、市内社会福祉法人との連携を通し、地域における公益的事業の推進に努めます。

#### 《事業総括》

社協会費は、感染症等の影響により積極的な加入促進活動ができなかったことから、前年度に対し約1,100,000円の減額となりました。しかし、このような状況下でも、34の区で例年通りの協力を、残り12の区においてもチラシの回覧や地域の身近な団体等への声掛けなどの協力をいただきました。また、寄附金は、大口寄附やチャリティゴルフ大会の中止に伴い寄附がなかったことから、前年度に対し約3,000,000円の減額となりました。

社協の事業周知では、今年度から小学校区毎に説明をした後、各区において事業説明会を84回実施し、それぞれの地域の意見や情報を交換することができました。福祉大会については、感染予防により中止しましたが、地域福祉活動者に対する顕彰を実施し、これまでの活動に対する感謝の意を伝えることができました。

古賀市社会福祉法人連絡協議会については、感染症により会議等は見送りましたが、福岡女学院看護大学との包括連携協定を締結し、地域の関係機関との連携強化に努めました。

#### (1) 社協の市民周知

##### ① 社協事業の周知

###### ・事業説明会の実施

行政区の組長会や福祉会定例会・サロン活動等に出向いての会員制度や共同募金のお礼、使途説明・PR等実施 84回

###### ・社協だよりの発行 4回

6月20日、9月20日、12月20日、3月20日発行 市内全戸配付

###### ・寄附者、関係事業所等への社協だより送付

寄附者、共同募金・チャリティゴルフ協力事業所への個別送付 4回 1,864部  
市内学校・郵便局、古賀市役所全課への拠点配付 67か所 4回 620部

###### ・社協PRチラシの配付

事業説明会にて随時

###### ・社協PRカレンダーの配付

福祉会の見守り高齢者を中心に、2,730部配付

###### ・イベントへの参加

10月1日(木) 赤い羽根共同募金街頭募金 6会場 役職員等30人 募金額27,986円

健康福祉まつり、子どもわくわくフェスタ、千鳥苑感謝祭、まつり古賀については、いずれも感染予防により開催中止

###### ・ホームページ、フェイスブックの有効活用

ホームページ更新

業者による更新 8回

職員による更新 60回

ホームページ閲覧件数 12,303件(前年度比+843件)

## ②会員の加入促進

- ・区長会や福社会等との連携

区長会

6月～7月に各校区単位で会員制度の説明と協力依頼

福社会

区福社会、福社会連絡会役員会、校区福社会定例会議にて、会員制度の説明と協力依頼

- ・会員特典の充実に向けた検討

個人会員特典の追加 協力事業所1か所

## (2) 福祉大会の開催

### ①地域福祉の啓発と顕彰の実施

感染予防により大会中止、顕彰のみ1月～3月実施

古賀市社会福祉協議会会長 表彰 12人、感謝 15人

## (3) 社協の基盤強化

### ①事務局内の連携強化

課・係内会議実施による情報の共有

課長会 月2回

事業課職員会議 月1回

センター会議 月1回

総務・地域課係長会議 随時

総務係兼地域福祉係会議 月2回

権利擁護係会議 月2回

### ②人権研修、専門的な研修への参加

- ・人権研修

11月28日(土) LGBTを考える 32人

～日本社会の中でマイノリティであること～

LGBTアクティビスト 東 小雪 氏

12月6日(日) いのち輝くまち☆こが2020

午前 講演会「落語と言葉に出会って」 17人

落語家 笑福亭 銀瓶 氏

午後 演劇 釈迦内枢唄 12人

有馬 理恵 氏、加藤 頼 氏(劇団俳優座) 他

- ・専門的な研修

7月31日(金) 市町村社会福祉協議会新任職員研修会 2人

9月10日(木) 福岡県地域福祉活動職員連絡会主催研修新任職員研修 2人

11月6日(金) 年末調整事務講習会 1人

11月6日(金)、7日(土) 社会福祉士実習指導者講習会 1人

11月12日(木) 糟屋地区在宅医療・介護連携事業住民講座「在宅での看取り」「自分らしい最期の迎え方」 3人

11月30日(月) ひきこもり支援者研修会 1人

- 12月4日(金) 粕屋地区社協庶務・会計情報交換会 2人  
 12月4日(金) 市町村社協会長・常務理事・事務局長研修会(リモート) 3人  
 「地域共生社会の実現に向けた協働の中核を担う組織を目指して」  
 12月13日(日) 防災ワークショップ「風水害24」 1人  
 12月21日(月) 福岡県介護予防活動普及展開事業地域ケア会議基礎研修 1人

③職員研修の実施

- 8月26日(水) 弁護士研修(第1回) 55人  
 「個人情報の共有の最前線の課題」  
 11月20日(金) 弁護士研修(第2回) 56人  
 「ドーナツ事件をめぐる判例」

(4) 災害時相互支援の推進

①近隣社協及び関係団体との連携

- ・粕屋地区社協及び福岡県社協との連携  
 11月18日(水) 粕屋地区社協連絡協議会災害時相互支援担当者会議 1人
- ・古賀市、自主防災組織との連携  
 古賀南区部会連絡会「防災に関する啓発」実施  
 ※内容 P3～P4<地域での市民や団体等との座談会の継続実施>参照
- ・10月30日(金) 古賀市、福岡女学院看護大学との防災事業での連携に関する覚書締結
- ・1月21日(木) 古賀市避難行動要支援者非難支援プラン検討委員会(第3回) 1人

(5) 地域における公益的事業の推進

①市内社会福祉法人等との連携強化

- ・9月16日(水) 福岡女学院看護大学との包括連携協定締結

2 寄附金

種 類	令和2年度		平成31年度	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)
香典返し	20	680,000	29	1,240,000
一般寄附	19	655,322	23	598,875
指定寄附	5	275,000	12	2,703,766
合計	44	1,610,322	64	4,542,641

指定寄附内訳：地域福祉推進事業へ1件、居宅介護支援事業へ1件、在宅福祉サービス事業へ1件、チャリティゲートボール基金へ1件、ボランティアセンター活動事業へ1件

3 社協会員

種 類	令和2年度		平成31年度	
	口数	金額(円)	口数	金額(円)
個人会員	3,214	1,607,000	4,380	2,190,000
一般団体会員	39	195,000	58	290,000
特別団体会員	6	90,000	36	540,000
合計	3,259	1,892,000	4,474	3,020,000

個人会員(区によるとりまとめ) 4月～3月 34区

## 4 役員会等

### (1) 理事会

第1回 6月9日(火) 13時30分 サンコスモ古賀 201・202 研修室

報告第 1号 会長及び常務理事の職務執行状況について

第 1号議案 評議員候補者の推薦について

第 2号議案 平成31年度古賀市社会福祉協議会事業報告について

第 3号議案 平成31年度古賀市社会福祉協議会決算について  
(監査報告)

第 4号議案 令和2年度古賀市社会福祉協議会補正予算(第1号)について

第 5号議案 令和2年度第1回評議員会(定時評議員会)の開催について

第2回 9月9日(水) 14時00分 於 サンコスモ古賀 201・202 研修室

報告第 2号 会長及び常務理事の職務執行状況について

第 6号議案 評議員候補者の推薦について

第3回 12月2日(水) 14時00分 サンコスモ古賀 201・202 研修室

報告第 3号 会長及び常務理事の職務執行状況について

第7号議案 社会福祉法人古賀市社会福祉協議会定款の変更について

第8号議案 令和2年度第2回評議員会の開催について

第4回 3月17日(水) 14時00分 サンコスモ古賀 203・204 会議室

報告第 4号 会長及び常務理事の職務執行状況について

第 9号議案 社会福祉法人古賀市社会福祉協議会事務局規程の制定について

第10号議案 社会福祉法人古賀市社会福祉協議会慶弔規程の改正について

第11号議案 社会福祉法人古賀市社会福祉協議会特定個人情報等取扱規程の改正  
について

第12号議案 社会福祉法人古賀市社会福祉協議会職員就業規程の制定について

第13号議案 社会福祉法人古賀市社会福祉協議会パートタイム職員就業規程の制定  
について

第14号議案 社会福祉法人古賀市社会福祉協議会職員再雇用規程の改正について

第15号議案 社会福祉法人古賀市社会福祉協議会育児・介護休業等規程の改正について

第16号議案 社会福祉法人古賀市社会福祉協議会役職員等旅費規程の改正について

第17号議案 社会福祉法人古賀市社会福祉協議会職員給与規程の制定について

第18号議案 社会福祉法人古賀市社会福祉協議会パートタイム職員給与規程の制定  
について

第19号議案 社会福祉法人古賀市社会福祉協議会経理規程の改正について

第20号議案 社会福祉法人古賀市社会福祉協議会居宅介護支援事業所運営規程の改正  
について

第21号議案 社会福祉法人古賀市社会福祉協議会通所介護事業所運営規程の改正  
について

第22号議案 社会福祉法人古賀市社会福祉協議会訪問介護事業所運営規程の改正  
について

第23号議案 社会福祉法人古賀市社会福祉協議会古賀市第2地域包括支援センター指定介護予  
防支援・介護予防ケアマネジメント(第1号介護予防支援)事業運営規程の制定に  
ついて



- 第 24 号議案 社会福祉法人古賀市社会福祉協議会嘱託職員就業規程の廃止について
- 第 25 号議案 社会福祉法人古賀市社会福祉協議会嘱託職員給与規程の廃止について
- 第 26 号議案 役員等賠償責任補償保険の加入について
- 第 27 号議案 令和 2 年度古賀市社会福祉協議会補正予算（第 2 号）について
- 第 28 号議案 令和 3 年度古賀市社会福祉協議会事業計画について
- 第 29 号議案 令和 3 年度古賀市社会福祉協議会予算について
- 第 30 号議案 令和 2 年度第 3 回評議員会の開催について

## (2) 監事会

- 第 1 回（中間監査）5 月 12 日（火）9 時 30 分 サンコスモ古賀 103 会議室  
平成 31 年度（2 月・3 月）古賀市社会福祉協議会社会福祉事業区分会計監査
- 第 2 回（決算監査）5 月 13 日（水）9 時 30 分 サンコスモ古賀 103 会議室  
平成 31 年度古賀市社会福祉協議会社会福祉事業区分会計決算監査
- 第 3 回（中間監査）7 月 31 日（金）9 時 30 分 サンコスモ古賀 103 会議室  
令和 2 年度（4 月・5 月）古賀市社会福祉協議会社会福祉事業区分会計監査  
総務・地域課ヒヤリング
- 第 4 回（中間監査）9 月 30 日（水）9 時 30 分 サンコスモ古賀 103 会議室  
令和 2 年度（6 月・7 月）古賀市社会福祉協議会社会福祉事業区分会計監査  
社会福祉センターヒヤリング
- 第 5 回（中間監査）11 月 27 日（金）9 時 30 分 サンコスモ古賀 103 会議室  
令和 2 年度（8 月・9 月）古賀市社会福祉協議会社会福祉事業区分会計監査  
事業課ヒヤリング
- 第 6 回（中間監査）1 月 20 日（水）9 時 30 分 サンコスモ古賀 103 会議室  
令和 2 年度（10 月・11 月）古賀市社会福祉協議会社会福祉事業区分会計監査
- 第 7 回（中間監査）3 月 18 日（木）9 時 30 分 サンコスモ古賀 103 会議室  
令和 2 年度（12 月・1 月）古賀市社会福祉協議会社会福祉事業区分会計監査

## (3) 評議員会

- 第 1 回 6 月 24 日（水）13 時 30 分 サンコスモ古賀 201・202 研修室  
第 1 号議案の 1~4 理事の選任について
- 第 2 号議案 平成 31 年度古賀市社会福祉協議会事業報告について
- 第 3 号議案 平成 31 年度古賀市社会福祉協議会決算について  
(監査報告)
- 第 4 号議案 令和 2 年度古賀市社会福祉協議会補正予算（第 1 号）について
- 第 2 回 12 月 10 日（木）13 時 30 分 サンコスモ古賀 201・202 研修室  
第 5 号議案 社会福祉法人古賀市社会福祉協議会定款の変更について
- 第 3 回 3 月 26 日（金）13 時 30 分 サンコスモ古賀 201・202 研修室  
報告第 1 号 社会福祉法人古賀市社会福祉協議会事務局規程の制定について  
報告第 2 号 社会福祉法人古賀市社会福祉協議会慶弔規程の改正について  
報告第 3 号 社会福祉法人古賀市社会福祉協議会特定個人情報等取扱規程の改正について  
報告第 4 号 社会福祉法人古賀市社会福祉協議会職員就業規程の制定について  
報告第 5 号 社会福祉法人古賀市社会福祉協議会パートタイム職員就業規程の制定に

ついて

- 報告第 6 号 社会福祉法人古賀市社会福祉協議会職員再雇用規程の改正について  
報告第 7 号 社会福祉法人古賀市社会福祉協議会育児・介護休業等規程の改正について  
報告第 8 号 社会福祉法人古賀市社会福祉協議会役職員等旅費規程の改正について  
報告第 9 号 社会福祉法人古賀市社会福祉協議会職員給与規程の制定について  
報告第 10 号 社会福祉法人古賀市社会福祉協議会パートタイム職員給与規程の制定について  
報告第 11 号 社会福祉法人古賀市社会福祉協議会経理規程の改正について  
報告第 12 号 社会福祉法人古賀市社会福祉協議会居宅介護支援事業所運営規程の改正について  
報告第 13 号 社会福祉法人古賀市社会福祉協議会通所介護事業所運営規程の改正について  
報告第 14 号 社会福祉法人古賀市社会福祉協議会訪問介護事業所運営規程の改正について  
報告第 15 号 社会福祉法人古賀市社会福祉協議会古賀市第 2 地域包括支援センター指定介護予防支援・介護予防ケアマネジメント（第 1 号介護予防支援）事業運営規程の制定について  
報告第 16 号 社会福祉法人古賀市社会福祉協議会嘱託職員就業規程の廃止について  
報告第 17 号 社会福祉法人古賀市社会福祉協議会嘱託職員給与規程の廃止について  
第 6 号議案 令和 2 年度古賀市社会福祉協議会補正予算（第 2 号）について  
第 7 号議案 令和 3 年度古賀市社会福祉協議会事業計画について  
第 8 号議案 令和 3 年度古賀市社会福祉協議会予算について

## 5 委員会

### (1) 広報教育委員会

- 第 1 回 4 月 27 日（月）、第 2 回 5 月 20 日（水）  
感染予防により、書面による意見聴取  
社協だより 190 号の内容について  
第 3 回 7 月 29 日（水）10 時 00 分 サンコスモ古賀 103 会議室  
社協だより 191 号の内容について  
第 4 回 8 月 19 日（水）10 時 00 分 サンコスモ古賀 103 会議室  
社協だより 191 号の内容について  
第 5 回 10 月 28 日（水）10 時 00 分 サンコスモ古賀 103 会議室  
社協だより 192 号の内容について  
第 6 回 11 月 18 日（水）10 時 00 分 サンコスモ古賀 103 会議室  
社協だより 192 号の内容について  
第 7 回 1 月 27 日（水）10 時 00 分 サンコスモ古賀 201・202 研修室  
社協だより 193 号の内容について  
第 8 回 2 月 17 日（水）10 時 00 分 サンコスモ古賀 201・202 研修室  
社協だより 193 号の内容について

### (2) 地域福祉推進委員会

- 第 1 回 9 月 1 日（火）14 時 00 分 サンコスモ古賀 203・204 会議室  
令和 2 年度 4 月から 7 月までの事業実施状況について

第2回 1月14日(木) 14時00分 サンコスモ古賀 203・204 会議室  
令和2年度8月から11月までの事業実施状況について

(3) 経営検討委員会

第1回 9月2日(水) 14時00分 サンコスモ古賀 203・204 会議室  
令和2年度4月から7月までの事業実施状況について

第2回 1月13日(水) 14時00分 サンコスモ古賀 203・204 会議室  
令和2年度8月から11月までの事業実施状況について

(4) 決算特別委員会

第1回 6月2日(火)  
感染予防により、資料送付による内容確認  
平成31年度古賀市社会福祉協議会決算について

(5) 予算特別委員会

第1回 3月9日(火) 14時00分 サンコスモ古賀 201・202 研修室  
令和3年度古賀市社会福祉協議会事業計画及び予算について

(6) 第三者委員会

第1回 4月21日(火)  
感染予防により、書面による意見聴取  
平成31年度苦情受付状況について

(7) 評議員選任・解任委員会

第1回 6月11日(木) 13時30分 サンコスモ古賀 203・204 会議室  
評議員の選任について

第2回 9月10日(木) 13時30分 サンコスモ古賀 206 会議室  
評議員の選任について

(8) 顕彰審査委員会

第1回 12月2日(水) 14時55分 サンコスモ古賀 201・202 研修室  
顕彰対象者の承認について  
顕彰方法等について

6 職員体制（令和3年3月31日現在）

単位：人

所属・職名	合計	正規	嘱託	臨時		運転手
				常勤	非常勤	
事務局 合計	105	13	22	10	50	10

事務局長	1	1				
次長	1	1				

総務・地域課 計	13	5	6			2
総務・地域課長	1	1				
総務係長兼地域福祉係長	1	1				
事務職員	5	1	4			
運転手	2					2
権利擁護係長	1	1				
事務職員	3	1	2			

事業課 計	77	6	12	9	44	6
事業課長	1	1				
事業課参事	1	1				
居宅介護支援事業係長	1	1				
事業職員	6		6			
在宅福祉サービス事業係長	1	1				
在宅福祉サービス事業係主任	1	1				
在宅福祉サービス事業係 事務事業職員	1	1				
通所介護事業 事業職員	33		4	2	21	6
通所介護事業 事務職員	1			1		
訪問介護事業 事業職員	29		2	4	23	
訪問介護事業 事務職員	2			2		

社会福祉センター（千鳥苑・しゃんしゃん） 計	13		4	1	6	2
センター所長	1		1			
事務事業職員等	12		3	1	6	2

<委嘱状交付>

市民生活支援員 30  
 ( ) 内市民後見人兼務 (23)